

年報

令和3年度事業概要

41

2022



公益財団法人 群馬県埋蔵文化財調査事業団

天明泥流の下から現れた古墳群 (西上之宮遺跡 伊勢崎市)

西上之宮遺跡では、利根川河川改修の築堤事業に伴って、令和2年度から発掘調査が進められている。周辺地域は1783(天明3)年の浅間山噴火による「天明泥流」で厚く覆われており、現地形から下層の微地形をうかがい知ることは難しい。発掘調査による成果は古墳時代～平安時代の集落、平安時代～中世の水田、中世の大規模な墓域や区画溝・井戸・地下式坑などと多岐に渡るが、特に注目を惹いたのは、複数の大型古墳を含む新発見の古墳群であった。

写真左側に位置する1号墳は、現況では直径約50mの円墳とみられるが、利根川側に造出部をもつ帆立貝形古墳の可能性もある。墳丘は中世に大規模な破壊を受けているが、一部で葺石と円筒埴輪列が確認できた。また、墳丘中央部付近に掘り込まれた中世の土坑から、古墳主体部に用いられた舟形石棺の蓋の一部が検出され、副葬品とみられる石製模造品が出土した。5世紀後半の古墳とみられ、古墳群の中でも最初に築かれたと考えられる。

写真右側に見えるのは6号墳で、全長約50mの帆立貝形古墳である。円筒埴輪列をもち、墳丘1段目では、造出部だけで葺石を確認した。中心主体部は残存していなかったが、墳丘上で埴輪棺と小石槨を検出した。特徴的な遺物では、造出部付近から出土した騎馬人物形土製品が挙げられる。1号墳の次代の盟主墳で、5世紀末頃に築かれたとみられる。

写真中央部の3号墳は、6世紀前半頃の円墳で無袖形横穴式石室を主体部とする。中世に大きく手が加えられ、大規模な中世墓として再利用されていた。

調査は継続中であるが、古墳群に先行する竪穴建物から韓式系土器が出土しており、古墳の様相に西毛地域からの影響を強く感じられるなど、今後も新たな発見を期待させる遺跡である。

序

昭和53年7月に創立した当事業団は、群馬県内の埋蔵文化財の発掘調査及び研究を行うとともに、埋蔵文化財保護思想の涵養と普及を図りつつ、県民文化の振興に寄与してまいりました。

令和3年度の発掘調査は、国土交通省関連で3遺跡、公共事業関連で28遺跡の合計31遺跡の発掘調査を実施いたしました。県土整備部関連の西上之宮遺跡・樋越薬師遺跡では、中世の墳墓の存在を示す数々の石造物が出土し、さらには、古墳時代の大小さまざまな古墳を確認することができ、古代から近世の長きにわたって人々が歩んできた生活の一部を垣間見ることができました。

整理事業は、国土交通省関連で6遺跡、公共事業関連で30遺跡の合計36遺跡を実施し、発掘調査報告書は国土交通省関連で4冊、公共事業関連で20冊の合計24冊を刊行いたしました。唐堀遺跡では、縄文時代の水場遺構の全体構造を明らかにすることができました。また、万木沢B遺跡では出土遺構や出土遺物の分析から縄文時代の終焉から弥生時代の始まりに至る地域の特色を解明するなど、多くの成果を報告することができました。

普及啓発事業では、新型コロナウイルス感染症対策のため、臨時休館や各行事の延期及び中止を余儀なくされましたが、講座のDVDによる配信や動画解説の取り組みなど、新しい情報発信に取り組みました。

当事業団は、これからも発掘調査、整理事業及び普及啓発事業の実施によって、本県の県民文化の振興と発展に引き続き寄与してまいります。今後とも変わらぬ御理解と御協力を心からお願い申し上げます、序といたします。

令和5年2月

公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団
理事長 向田忠正

例 言 目 次

1. 本書は、公益財団法人 群馬県埋蔵文化財調査事業団の令和3年度の事業概要をまとめたものである。
2. 付篇は、県及び県内各市町村教育委員会の協力によって作成された資料に基づいて、当事業団年報紀要委員会が編集した。
3. 本年報編集は、当事業団年報紀要委員会が行った。その構成は以下の通りである。

委員 長：矢口裕之(補佐(資料1課長))
 年報委員：山中 豊(資料1課主任調査研究員)
 鈴木佑太郎(調査1課専門員)
 本田 寛之(普及課主任調査研究員)
 事務局：齊田智彦(資料2課主任調査研究員)
 鈴木和人(総務部経理課主幹)

凡 例

各遺跡の調査概要中に記載する火山噴出物堆積層等の名称と年代は以下の通りである。

- ・天明泥流：1783(天明3)年の浅間山噴火に伴う火山泥流
- ・As-A :1783(天明3)年降下 浅間Aテフラ
- ・As-Kk :1128(大治3)年降下 浅間粕川テフラ
- ・As-B :1108(天仁元)年降下 浅間Bテフラ
- ・Hr-FP :6世紀中葉降下 榛名二ツ岳伊香保テフラ
- ・Hr-FA :6世紀初頭降下 榛名二ツ岳渋川テフラ
- ・As-C :3世紀末降下 浅間Cテフラ
- ・As-BP :2.7~2.3万年前降下 浅間板鼻褐色テフラ

序	
I 事業団の概要	1
1 設立の趣旨	1
2 目的	1
3 沿革	1
4 組織・名簿	2
5 理事会及び評議員会等の開催状況	4
6 令和3年度主要行事	6
7 会計経理の状況	6
II 事業概要	7
1 発掘調査事業概要	7
(1)幹線交通関連埋蔵文化財発掘調査	7
(2)公共開発関連埋蔵文化財発掘調査	7
2 整理事業概要	9
(1)幹線交通関連埋蔵文化財整理事業	9
(2)公共開発関連埋蔵文化財整理事業	9
3 普及事業概要	11
(1)資料と施設の公開	11
(2)指導者の派遣	18
(3)情報誌等の刊行	18
(4)資料の保存	20
III 研究活動概要	20
1 職員自主研究活動指定研究	20
IV 各遺跡の発掘調査概要	21
V 付篇	53
1 令和3年度群馬県内発掘調査一覧	53
2 令和3年度群馬県内整理事業一覧	58
3 令和3年度群馬県内発掘調査報告書一覧	62
4 令和3年度群馬県内発掘調査現地説明会・ 関連行事等一覧	67

I 事業団の概要

1 設立の趣旨

歴史的に東国古代文化の中心であった本県には、著名な古墳を中心に多くの遺跡が存在する。特に、我が国の旧石器文化の研究の端緒になった岩宿遺跡、1万基にも及ぶとされる古墳の濃密な分布など、本県文化の特徴を物語る遺跡の存在は県民にとって大きな誇りであり、これら文化財を共有の財産として保護し、後世に伝えていくことは、我々の責務である。

しかし、一方では、県民生活の安定向上を図るための施策として、各種の開発や交通網の整備などが昭和48年度以降急激に増加した。その結果、開発と文化財保護の調整が大きな課題となり、その対応が急務となった。

こうした背景の下で、文化財保護法の理念に基づき、開発と文化財保護の調和を図るための施策の一環として、昭和53年度に財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団が設立された。

平成18年6月「公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律」の施行を受けて、平成24年度から公益財団法人へ移行した。

2 目的

県内の埋蔵文化財の調査及び研究を行うとともに、埋蔵文化財の保護思想の醸成と普及を図り、もって地域の文化の振興に寄与する。

3 沿革

昭和53年7月15日 財団法人法人設立認可(事務局を前橋市に設置、業務開始)

昭和55年4月8日 事務局を勢多郡北橋村に移転

昭和59年4月1日 分室を北橋村に設置

昭和61年4月1日 関越道上越線調査事務所を多野郡吉井町に設置

平成5年3月30日 分室を移転

平成6年3月31日 関越道上越線調査事務所を閉所

平成8年7月1日 発掘情報館開館

平成13年4月2日 東毛調査事務所を伊勢崎市に設置

平成14年4月1日 八ッ場ダム調査事務所を吾妻郡中之条町に設置

平成15年6月1日 八ッ場ダム調査事務所を吾妻郡長野原町に移転

平成17年4月1日 岩神分室を前橋市に設置

平成18年2月20日 市町村合併により住所表示変更(渋川市北橋町下箱田)

平成18年3月31日 東毛調査事務所を閉所

平成19年1月28日 岩神分室を閉所

平成24年3月31日 分室を閉室

平成24年4月1日 公益財団法人設立及び財団法人解散登記申請・移行

平成28年12月21日 八ッ場ダム調査事務所を吾妻郡東吾妻町に移転

平成30年7月14日 創立40周年記念式典を挙行

令和3年3月31日 八ッ場ダム調査事務所を閉所

令和3年4月1日 東吾妻分室を吾妻郡東吾妻町に設置

4 組織・名簿

令和4年3月31日現在

ア 役員 総数10名(理事8名、監事2名)

令和3年6月24日就任

役員名	氏名	備考
理事長	向田 忠正	学識経験者
常務理事	山崎 浩通	学識経験者
理事	山岸 裕美子	群馬医療福祉大学社会福祉学部教授
理事	曾我 孝之	県商工会議所連合会会長
理事	石川 克博	学識経験者
理事	茂木 和拓	一般財団法人群馬経済研究所常務理事
理事	神保 侑史	学識経験者
理事	右島 和夫	県歴史博物館特別館長
監事	荒木 伸夫	公認会計士
監事	秋池 武	下仁田町歴史館館長

イ 評議員(総数8名)

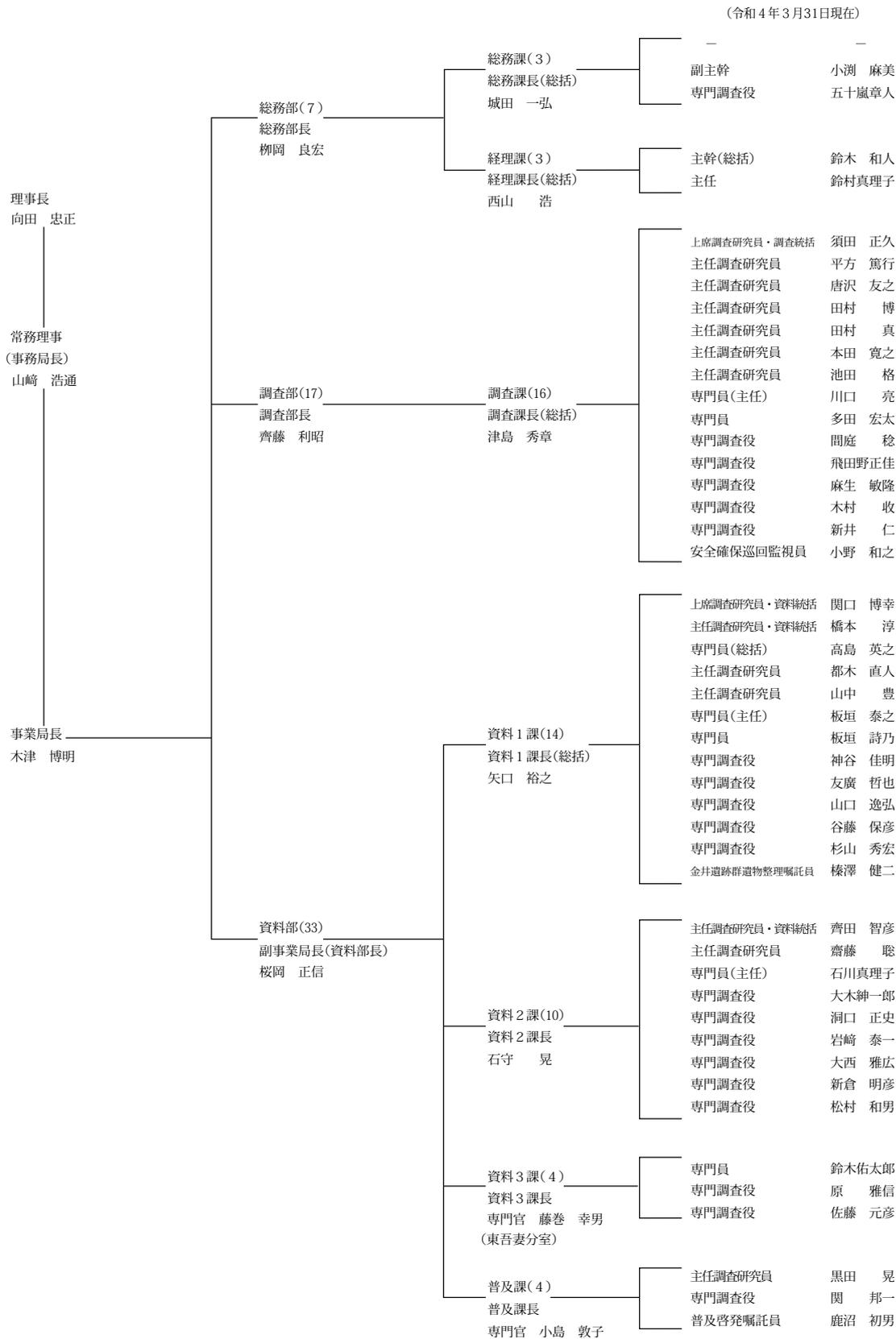
令和4年3月16日就任

評議員	氏名	備考
評議員	関戸 明子	群馬大学共同教育学部教授
評議員	津金澤 吉茂	元事業団常務理事
評議員	浜名 大輔	上毛新聞社編集局文化生活部長
評議員	梨子田 友和	群馬テレビ報道局報道部長
評議員	田部井 俊勝	ぐんま共済協同組合理事長
評議員	西野 壽章	高崎経済大学教授
評議員	久保田 順一	県文化財保護審議会専門委員
評議員	植松 啓祐	群馬県地域創生部文化財保護課長

ウ 特別顧問(総数9名)

役員名	氏名	備考
特別顧問	佐藤 信	元理事
特別顧問	小野 宇三郎	元理事長
特別顧問	高橋 勇夫	元理事長
特別顧問	森田 秀策	元理事
特別顧問	峰岸 純夫	元理事
特別顧問	須田 榮一	元理事長
特別顧問	井上 唯雄	前評議員
特別顧問	松本 浩一	前評議員
特別顧問	中野 三智男	前理事長

工 事務局 理事長以下60名(派遣職員22名、法人職員35名、嘱託職員3名)



5 理事会及び評議員会などの開催状況

会議名	開催日 開催場所	現在数 出席者	議案
第142回 定例理事会	令和3年6月2日 発掘情報館研修室	現在数 8 出席者 8 監事出席 2	<ol style="list-style-type: none"> 1 令和2年度公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団事業報告及び事業報告の附属明細書について 2 令和2年度公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団貸借対照表について 3 令和2年度公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団正味財産増減計算書について 4 令和2年度公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書について 5 令和2年度公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団財産目録について 6 令和2年度公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団キャッシュ・フロー計算書について 監査の報告について 7 公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団第66回定時評議員会の招集について 8 公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団就業規程の一部改正について 9 報告事項 <ol style="list-style-type: none"> (1)専決処分の報告について <ol style="list-style-type: none"> ア 令和2年度公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団の事業計画変更及び収支予算の補正(補正2号)について イ 公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団役員及び評議員並びに特別顧問の報酬等及び費用弁償に関する規程の一部改正について ウ 公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団会計規程の一部改正について
第66回 定時評議員会	令和3年6月24日 発掘情報館研修室	現在数 8 出席者 8	<ol style="list-style-type: none"> 1 令和2年度公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団貸借対照表について 2 令和2年度公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団正味財産増減計算書について 3 令和2年度公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書について 4 令和2年度公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団財産目録について 5 令和2年度公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団キャッシュ・フロー計算書について 監査の報告について 6 公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団役員の選任について 7 報告事項 <ol style="list-style-type: none"> (1)令和2年度公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団事業報告及び事業報告の附属明細書について (2)専決処分の報告について 令和2年度公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団の事業計画変更及び収支予算の補正(補正2号)について

会議名	開催日 開催場所	現在数 出席者	議案
第144回 理事会	令和3年10月29日 発掘情報館研修室	現在数 8 出席者 8 監事出席 2	1 報告事項 (1)第141回理事会以降の理事長及び常務理事の職務執行状況について (2)最新情報展第2期及び発掘された日本列島2021展並びに発掘調査に係る状況報告について
第145回 理事会	令和4年3月4日 発掘情報館研修室	現在数 8 出席者 8 監事出席 2	1 令和3年度公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団事業計画の変更及び収支予算の補正(補正1号)について 2 令和4年度公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団事業計画について 3 令和4年度公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団収支予算について 4 公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団第67回評議員会の招集について 5 報告事項 (1)第144回理事会以降の理事長及び常務理事の職務執行状況について (2)発掘調査に係る状況報告について
第67回 評議員会	令和4年3月16日 発掘情報館研修室	現在数 8 出席者 8	1 令和3年度公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団事業計画の変更及び収支予算の補正(補正1号)について 2 令和4年度公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団事業計画について 3 令和4年度公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団収支予算について 4 公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団評議員の選任について

6 令和3年度主要行事

4月1日	辞令交付式・雇用書交付式
6月17日	全国埋蔵文化財法人連絡協議会総会(W E B開催)
7月16日	全国埋蔵文化財法人連絡協議会関東ブロック協議会(メール等開催)
7月25日～8月16日	夏休み親子宿題教室
8月3日～8月4日	埋蔵文化財専門講座(教員コース)開講
10月21日	埋蔵文化財専門講座(行政コース)開講
11月20日	ぐんま考古学講座
12月17日	全国埋蔵文化財法人連絡協議会関東ブロック協議会(紙面開催)
3月31日	退職辞令等交付式

7 会計経理の状況

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

ア 決算額

(単位：円)

	当年度	前年度
経常収益	1,972,279,517	1,993,043,354
経常費用	1,927,995,895	1,943,504,525
経常外収益	0	0
経常外費用	2	1,745,909
税引前当期正味財産増減額	44,283,620	47,792,920

Ⅱ 事業概要

1 発掘調査事業概要

(1) 幹線交通関連埋蔵文化財発掘調査

委託者 国土交通省

事業名称	番号	遺跡名	所在地	遺跡の内容	面積㎡	調査期間
一般国道50号 (前橋笠懸道路)建設	1	柳田遺跡	伊勢崎市赤堀今井町	縄文時代～中世の竪穴建物、 竪穴状遺構、土坑、ピット、溝、 水田	7,079.00	令3.11.1～令4.2.28
	2	中堀東遺跡	伊勢崎市赤堀野町	古墳時代～古代の水田	8,280.00	令3.12.1～令4.3.31
一般国道17号 (綾戸バイパス)建設	3	棚下込山遺跡	渋川市赤城町棚下	縄文時代～古代の土坑	954.00	令3.8.1～令3.8.31

(2) 公共開発関連埋蔵文化財発掘調査

委託者 群馬県県土整備部

事業名称	番号	遺跡名	所在地	遺跡の内容	面積㎡	調査期間
南新井前橋線 (2期工区)道路改築	4	前橋市0107遺跡	前橋市池端町	古墳時代～平安時代の土坑、 ピット	960.00	令3.4.1～令3.5.31
(都)前橋長瀬線 (道路拡幅)	5	綿貫41遺跡	高崎市綿貫町	古墳時代～古代の竪穴建物、 土坑	1,392.00	令3.6.1～令3.7.31
		岩鼻47-3遺跡	高崎市綿貫町	縄文時代・古墳時代～古代の 竪穴建物、溝		
(主)寺尾藤岡バイパス 事業	6	山名土合遺跡	高崎市山名町	縄文時代の土坑、平安時代の 竪穴建物	1,954.00	令3.11.1～令3.12.31
	7	根小屋赤沼遺跡	高崎市根小屋町	平安時代の竪穴建物、土坑、 As-A復旧坑		
(主)高崎安中富岡線 (西毛広域幹線道路高 崎工区)	8	保渡田屋敷廻り遺跡	高崎市保渡田町	縄文時代～古墳時代の竪穴建 物、土坑、As-B下畑	6,360.90	令3.6.1～令3.10.31
	9	保渡田阿弥陀遺跡		Hr-FP泥流下水田、As-B下水田、 溝		
(主)高崎安中富岡線 (西毛広域幹線道路高 崎西工区)	10	下芝上田屋遺跡	高崎市箕郷町	Hr-FP泥流下水田、畑、As-B下 水田	1,134.89	令3.4.1～令3.5.31
	11	上芝西龍之宮遺跡		As-B水田		
(一)安中富岡線 (西毛広域幹線道路 安中富岡工区)	12	下黒岩原遺跡	富岡市下黒岩	As-Bを掘り込む耕作混	3,525.24	令3.4.1～令3.5.31
国道254号 (福島西工区)道路改 築	13	福島下町・ 屋敷下遺跡	甘楽町福島	弥生時代～古墳時代の竪穴建 物、土坑、溝	960.00	令3.9.1～令3.10.31
(一)植栗伊勢線道路 改築	14	植栗山根A遺跡	吾妻郡東吾妻町植栗	古墳時代の竪穴建物、Hr-FA下 水田	2,768.00	令3.4.1～令3.6.30
上信自動車道 吾妻東バイパス	15	厚田中村遺跡	吾妻郡東吾妻町厚田	Hr-FA下水田、As-B下水田	23,301.00	令3.4.1～令3.11.30
	16	深沢遺跡	吾妻郡東吾妻町川戸	縄文時代・古墳時代～古代の 竪穴建物、土坑、中・近世の 土坑		
	17	小田沢遺跡	吾妻郡東吾妻町植栗	古墳時代～古代の水田、畑、 溝		
	18	下泉A遺跡				
	19	下泉B遺跡				
20	箱島下寄居遺跡	吾妻郡東吾妻町箱島	縄文時代の土坑、古墳時代の 畑。土坑、中・近世の畑、土坑、 溝			

事業名称	番号	遺跡名	所在地	遺跡の内容	面積㎡	調査期間
上信自動車道 吾妻東バイパス	21	岩井山根B遺跡	吾妻郡東吾妻町岩井	縄文時代～古代の竪穴建物、土坑、中・近世の掘立柱建物、土坑、溝		令3.4.1～令3.11.30
	22	川戸太田遺跡	吾妻郡東吾妻町川戸	古墳時代～古代の土坑、溝、中・近世の畑、集石、土坑		
(主)昭和インター線 (森下工区)バイパス	23	森下宮原遺跡	利根郡昭和村森下	縄文時代の陥穴、古墳時代～古代の竪穴建物、土坑、掘立柱建物	3,895.50	令3.6.1～令3.12.31
(一)今泉館林線 (上江黒工区)	24	上江黒遺跡	邑楽郡明和町上江黒	縄文時代の土坑、古墳時代～古代の竪穴建物、中世の堀、井戸	1,244.56	令3.8.1～令3.9.31
大規模特定河川(一) 利根川	25	西上之宮遺跡	伊勢崎市西上之宮町	古墳群(1号古墳～8号古墳) 古墳時代の竪穴建物	26,220.66	令3.4.1～令4.3.31
	26	東上之宮遺跡	伊勢崎市東上之宮町	江戸時代の水田、畑、水路		
	27	樋越薬師遺跡	佐波郡玉村町大字樋越	古墳時代～古代の竪穴建物、江戸時代の畑		
(一)蚊沼川事業	28	南蛇井北原田遺跡	富岡市中沢・南蛇井	縄文時代の土坑、古墳時代～古代の竪穴建物	6,605.66	令3.10.1～令4.3.31
	29	蚊沼大神分遺跡		古墳時代～古代の土坑、溝、水田		
(主)沼田赤城線 (貝野瀬工区)	30	貝野瀬堀ノ内遺跡	利根郡昭和村貝野瀬	縄文時代の土坑、古墳時代の竪穴建物、土坑、中世の土坑、集石	787.00	令3.7.1～令3.7.31
(一)下沢渡原町線 (原町工区Ⅱ期)	31	八幡原遺跡	吾妻郡東吾妻町大字原町	弥生時代の竪穴建物、古墳時代の竪穴建物、中世の溝	352.00	令3.7.1～令3.7.31

2 整理事業概要

(1) 幹線交通関連埋蔵文化財調査整理

委託者 国土交通省

事業名称	番号	遺跡名	所在地	報告書名	発行日	整理期間
ハッ場ダム建設工事	1	石川原遺跡	長野原町川原湯	第687集 石川原遺跡(3)	令3.10.20	報告書刊行業務のみ
ハッ場ダム建設工事	2	石川原遺跡	長野原町川原湯	第688集 石川原遺跡(4) ・前原遺跡	令3.7.30	
渋川西バイパス建設	3	金井下新田遺跡	渋川市金井	第705集 金井下新田遺跡 (7・8・9区)	令4.3.14	令3.4.1～令4.3.31
道の駅まえばし建設	4	関根横田遺跡 (前橋市0008遺跡)	前橋市関根町	第694集 関根横田遺跡 (前橋市0008遺跡)	令3.10.12	令3.7.1～令3.8.31
前橋笠懸道路建設	5	柳田遺跡	伊勢崎市赤堀今井町			令3.4.1～令4.3.31
前橋笠懸道路建設	6	多田山東遺跡	伊勢崎市赤堀今井町			令3.4.1～令4.3.31

(2) 公共開発関連埋蔵文化財調査整理

委託者 群馬県県土整備部

事業名称	番号	遺跡名	所在地	報告書名	発行日	整理期間
上信自動車道金井バイパス建設	7	金井下新田遺跡	渋川市金井	第689集 金井下新田遺跡 (分析・論考編)	令3.7.20	報告書刊行のみ
前橋玉村線 (朝倉工区)建設	8	前橋市0946・ 0635遺跡	前橋市下佐島町・朝 倉町			令3.4.1～令4.3.31
三夜沢国定停車場線 建設	9	前橋市0891遺跡	前橋市粕川町	第708集 前橋市0891遺跡	令4.3.14	令3.4.1～令4.1.31
寺沢川河川改修	10	前橋市0093遺跡・ 前橋市0102遺跡	前橋市堀之下町	第697集 前橋市0093遺跡・ 前橋市0102遺跡	令3.12.10	令3.4.1～令3.10.31
前橋安中富岡線 (高崎工区)建設	11	薬師・萬行遺跡	高崎市箕郷町	第701集 上大島御伊勢遺 跡・薬師・萬行遺跡	令4.3.9	令3.6.1～令4.1.31
	12	上大島御伊勢遺跡	高崎市上大島町	第701集 上大島御伊勢遺 跡・薬師・萬行遺跡	令4.3.9	令3.4.1～令3.6.30
	13	本郷満行原遺跡ほか	高崎市本郷町			令3.4.1～令4.3.31
	14	本郷鶴菜遺跡	高崎市本郷町			令3.4.1～令4.3.31
	15	高浜天狗原遺跡	高崎市高浜町	第696集 高浜天狗原遺跡	令3.11.30	令3.6.1～令3.9.30
	16	下里見天神前遺跡	高崎市下里見町			令3.7.1～令4.3.31
前橋長瀬線 (高崎工区)建設	17	綿貫41遺跡ほか	高崎市綿貫町			令3.4.1～令4.3.31
桐生伊勢崎線建設	18	阿左美遺跡	みどり市笠懸町			令4.1.1～令4.3.31
梨木香林線建設	19	前畑K遺跡	桐生市新里町	第690集 前畑K遺跡	令3.7.21	令3.4.1～令3.5.31
古戸館林線(古戸交差 点工区)建設	20	比沙門遺跡	太田市古戸町	第693集 比沙門遺跡	令3.7.30	令3.4.1～令3.6.30
山王赤生田線 (楠工区)建設	21	陣谷遺跡	館林市橘町			令4.2.1～令4.3.31
宇田磯部停車場線 (富岡工区)建設	22	下高田白山遺跡・ 下高田稲荷谷Ⅱ遺跡	富岡市妙義町	第706集 下高田白山遺跡・ 下高田稲荷谷Ⅱ遺跡・向原 Ⅳ遺跡	令4.3.16	令3.4.1～令4.3.31
	23	向原Ⅳ遺跡	安中市大字中野谷・ 富岡市妙義町	第706集 下高田白山遺跡・ 下高田稲荷谷Ⅱ遺跡・向原 Ⅳ遺跡	令4.3.16	令3.4.1～令4.3.31
下仁田安中倉渕線 (上丹生工区)建設	24	上丹生鷲谷戸遺跡	富岡市上丹生	第691集 上丹生鷲谷戸遺跡	令3.7.16	令3.4.1～令3.5.31
国道254号 (福島西工区)建設	25	福島下町・屋敷下遺跡	甘楽町福島			令3.10.1～令4.1.31

事業名称	番号	遺跡名	所在地	報告書名	発行日	整理期間
下高尾小幡線 (庭谷工区)建設	26	後賀中割遺跡	富岡市後賀	第698集 後賀中割遺跡 (T007遺跡)	令3.12.17	令3.9.1～令3.10.31
上信自動車道吾妻西 バイパス建設	27	唐堀遺跡	東吾妻町三島	第707集 唐堀遺跡(2)	令4.3.14	令3.4.1～令4.3.31
上信自動車道吾妻西 バイパス建設	28	根小屋城跡	東吾妻町三島	第703集 根小屋城跡	令4.3.4	令3.4.1～令4.2.28
上信自動車道吾妻西 バイパス建設	29	細谷E遺跡・ 根小屋遺跡・ 根小屋B遺跡	東吾妻町三島	第695集 細谷E遺跡・ 根小屋遺跡・根小屋B遺跡	令3.10.20	令3.4.1～令3.8.31
上信自動車道吾妻西 バイパス建設	30	万木沢B遺跡	東吾妻町三島	第704集 万木沢B遺跡	令4.3.10	令3.4.1～令4.2.28
上信自動車道吾妻西 バイパス建設	31	松谷松下2遺跡	東吾妻町大字松谷	第702集 松谷松下2遺跡	令4.3.14	令3.9.1～令4.1.31
上信自動車道吾妻西 バイパス建設	32	新井遺跡	東吾妻町厚田	第700集 新井遺跡	令4.3.14	令4.2.1～令4.3.31
上信自動車道吾妻東 バイパス建設	33	厚田中村遺跡	東吾妻町厚田			令4.10.1～令3.3.31
植栗伊勢線建設	34	植栗中原遺跡	東吾妻町植栗			令3.11.1～令4.3.31

委託者 群馬県警察本部

渋川警察吹屋交番 (仮称)新築	35	吹屋恵久保遺跡	渋川市吹屋	第692集 吹屋恵久保遺跡	令3.7.21	令3.4.1～令3.5.31
--------------------	----	---------	-------	---------------	---------	----------------

委託者 群馬県教育委員会

藤岡特別支援学校 体育館整備	36	50包蔵地	藤岡市本郷	第699集 50包蔵地 (本郷下海戸B遺跡)	令4.2.18	令3.11.1～令3.12.31
-------------------	----	-------	-------	---------------------------	---------	------------------

刊行報告書 合計18冊

3 普及事業概要

(1) 資料と施設の公開

A 資料の利用と貸出

当事業団では、群馬県埋蔵文化財調査センターが所蔵する考古資料の貸出や利用に係る管理事務を群馬県地域創生部文化財保護課より受託している。資料の貸出は、各種の学校教育への利用や博物館などの公的機関による展示公開を目的とした資料をセンター外に貸し出すこと、資料の利用は、学術研究目的の考古資料の実見、観察、写真撮影、実測などを当センター内において行うことをいう。

令和3年度の実績は以下の表のとおりである。

ア 資料の利用と貸出数

内 訳	貸 出			利 用		
	件 数	写真など	遺 物	件 数	写真など	遺 物
1 博物館・資料館など	42	134	1,112	11		711
2 学 校	5		99			
3 地域社会	2	12				5
4 公的編纂事業						35
5 埋蔵文化財行政	32	119	1,349	6	2	3,022
6 委託者						
7 民間事業所	1	2		1		
8 研究者	8	44	51	13	14	1,167
9 報道関係	3	18				
10 出版社	12	54				
11 行 政	14	60	30	5		
小 計	119	443	2,641	42	16	4,955
合 計	貸出・利用=155件 / 写真など466点 / 遺物6,798点					

イ 資料の主な貸出先

貸 出 先	期 間	企画など	主な貸出資料
群馬県立高崎北高等学校	令3.4.11～ 令3.4.25	社会科(日本史)授業実物教材として使用	学校貸出資料
岩宿博物館	令3.4.17～ 令3.6.30	第73回企画展「赤城山麓に人類の足跡を求めて-相澤忠洋とその関連遺跡-」に展示	新川鑄木・前畑J遺跡出土資料
沼田市立多那小学校	令3.5.27～ 令3.6.16	6年生社会科授業で使用	ハート形土偶レプリカ・学校貸出資料
実教出版株式会社	令3.6.28～ 令5.1.25	『日本史探求』(高等学校用検定教科書)に掲載	三原田遺跡写真データ
群馬県立観音山ファミリーパーク(指定管理者) NPO法人KFP友の会	令3.7.9～ 令4.3.31	公園周辺の歴史をまとめた冊子(寺尾中城の項)に掲載	寺尾中城遺跡写真データ
松阪市教育委員会	令3.7.24～ 令3.8.29	令和3年度夏季企画展「"人"が いっぱい～考古資料にみる人の表現～」における展示説明パネルへの掲載	有馬遺跡出土資料写真データ
群馬県総合教育センター	令3.7.28～ 令3.8.6	教員研修(図画工作科美術科研修講座)で使用	学校貸出資料・ドキドキセット
高崎市観音塚考古資料館	令3.8.25～ 令3.12.24	令和3年度企画展「群馬の中期古墳とその時代」に展示	三ツ寺I・七輿山古墳出土資料
NHK前橋放送局	令2.8.25～ 令3.1.15	県域番組『ぐんまスペシャル』「知られざる古代群馬の姿(仮)」に使用	金井東裏・金井下新田遺跡写真データ
株式会社童心社	令3.9.15～ 令4.3.31	『遺跡から調べよう! ③古墳時代』に掲載	三ツ寺I遺跡写真データ
上高津貝塚ふるさと歴史の広場	令3.9.22～ 令3.12.24	第24回企画展5000年前のモダンアート-中期縄文土器の世界-で展示	三原田遺跡出土資料

貸出先	期間	企画など	主な貸出資料
ぐんま史跡維持支援団	令3.11.22～ 令4.3.31	大道西遺跡で検出された古代の道路遺構についての説明板とパンフレットに掲載	大道西遺跡写真データ
沼田市歴史資料館	令4.1.21～ 令4.3.31	第15回企画展「幻の古代寺院 宮田寺」に展示	後田・戸神諏訪・上西原・黒熊中西・史跡上野国分寺・上野国分僧寺遺跡出土資料

B 施設の利用

ア 施設の見学など

令和3年度における発掘情報館の見学や研修等の来館者総数は3,161人を数え、うち日曜開館時の来場者は800人であった。

新型コロナウイルス感染症対策のために5月16日～6月13日に臨時休館し、開館日数は261日となった。毎年開催している「夏休み親子宿題教室」など様々な行事は規模縮小あるいは中止となった。

月別の目的別来館者

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計
見学	154	82	125	361	328	124	274	242	163	181	154	194	2,382
資料調査など	7	0	2	5	17	4	8	8	11	13	8	5	88
行政視察	0	0	0	0	0	0	0	14	0	0	0	0	14
研修	0	0	0	0	25	0	26	0	26	0	0	0	77
学校・教委	9	10	25	44	8	7	40	23	9	13	24	18	230
図書	39	18	24	44	20	0	45	42	40	34	35	29	370
計	209	110	176	454	398	135	393	329	249	241	221	246	3,161

イ 図書室の利用

図書の利用状況は、貸出数2,680冊、外部の利用者数370人であった。新規図書受入数は2,335冊であり、蔵書総数は131,782冊となった。図書室の配架状況はひっ迫しつつある。新型コロナウイルス感染症対策のため、一般利用者は月・金・日曜日、3枠2人ずつの事前予約制となっている。

貸出状況

内部貸出	346件	1,246点
外部貸出	319件	1,434点
貸出総数	665件	2,680点

図書など登録状況

新規登録数	2,335点	
登録内訳	移管	173点
	寄贈	1,879点
	購入	283点
収蔵量	131,782点	

図書室収蔵量の推移

事業年度	累計点数	増減分
平成28年度末	119,624点	2,977点
平成29年度末	122,296点	2,672点
平成30年度末	124,733点	2,437点
令和元年度末	127,075点	2,342点
令和2年度末	129,447点	2,373点
令和3年度末	131,782点	2,335点

新規収蔵資料の概要

埋蔵文化財発掘調査報告書	63.90%
市町村誌など	0.21%
一般文化財・民俗関係	0.90%
埋蔵文化財・考古学に関連する雑誌類および各機関の紀要・年報・ニュースレターなど	30.02%
埋蔵文化財・考古学および歴史などに関連する単行本・全集・展示図録など	4.67%
辞典・図鑑・地図など	0.69%

C 行事

ア 最新情報展

期 間	令和3年5月16日(日)～令和4年3月31日(水) ※令和3年5月16日(日)～6月13日(月)新型コロナウイルス感染症対策のため臨時休館
主 催	群馬県地域創生部
実施機関	公益財団法人 群馬県埋蔵文化財調査事業団
会 場	群馬県埋蔵文化財調査センター発掘情報館資料展示室
展示内容	第1期「出土した文房具－文房四宝からみる群馬の古代史－」 期 間：令和3年5月16日(日)～10月17日(日) (参加者1,311人) 関連講座：令和3年9月12日(日)「出土した文房具－文房四宝からみる群馬の古代史－」 講 師：神谷佳明 中止
	第2期「見えてきた！環濠集落の全貌－高崎競馬場の発掘成果から－」 期 間：令和3年10月28日(木)～令和4年5月15日(日) (参加者1,325人(令和3年度のみ)) 関連講座：令和3年12月12日(日)「見えてきた！環濠集落の全貌－高崎競馬場の発掘成果から－」 講 師：大木紳一郎 参加者26人



令和3年度最新情報展第1期ポスター



第2期ポスター

イ 埋蔵文化財専門講座

期 間	①令和3年8月3日(火)・4日(水) ②10月21日(木)	
主 催	群馬県地域創生部	
実施機関	公益財団法人 群馬県埋蔵文化財調査事業団	
会 場	群馬県埋蔵文化財調査センター発掘情報館研修室・森下宮原遺跡	
対 象	①県内公立学校に勤務する教員 ②市町村教育委員会の文化財関係職員	
内 容	①埋蔵文化財の調査成果を年間の学習指導計画の中に取り入れて学校教育の展開に幅を持たせ、地域の身近な教材を活用する視点の育成と基礎知識の充実を図る。 ②埋蔵文化財の知識と技術を研修し、市町村の埋蔵文化財と調査体制及び学校教育と生涯学習の資質向上に資する。	
① 教員コース	8月3日(火)・4日(水) 参加者20人	開講式 講義1:授業で使える埋蔵文化財 I 講義2:授業で使える埋蔵文化財 II 発掘情報館の見学 発掘体験 飯森康広(県地域創生部文化財保護課)・木津博明 山中 豊 今城未知(県地域創生部文化財保護課) 小島敦子 川口 亮・飛田野正佳・小島敦子
② 埋蔵文化財 担当者コース	10月15日(火)	開講式 講義1:補助金事務の取扱い 講義2:報告書作成に関するデジタル編集の基礎知識 講義3:脆弱遺物の取扱い 特論:文化財保存活用地域計画の作成 飯森康広(県地域創生部文化財保護課)・木津博明 宮下 寛(県地域創生部文化財保護課) 齊田智彦 板垣泰之 笹澤泰史(県地域創生部文化財保護課)



埋蔵文化財専門講座教員コース



埋蔵文化財専門講座教員コース



埋蔵文化財専門講座行政担当者コース

ウ 夏休み親子教室

期 間	令和3年7月25日(日)～8月16日(月) 新型コロナ感染症のため8月2日から材料販売に変更。8月8日から中止。
主 催	群馬県地域創生部
実施機関	公益財団法人 群馬県埋蔵文化財調査事業団
会 場	群馬県埋蔵文化財調査センター発掘情報館体験学習室
対 象	小・中学校 児童・生徒及び保護者
内 容	①勾玉作り ②縄文土器・踊る埴輪作り
参 加 者	①63人 ②60人



夏休み親子宿題教室 土器作り



焼かない土器



楽しく勾玉

エ ぐんま考古学講座

日 時	令和3年11月20日(土) 12時20分～16時10分(開場11時50分)	
主 催	公益財団法人 群馬県埋蔵文化財調査事業団	
会 場	前橋テルサ ホール	
テ ー マ	縄文時代像を探るー水辺に残された履歴からー	
講 師	講演 設楽博已(東京大学名誉教授)	発表①鈴木佑太郎 ②関口博幸
演 題	講演 群馬県の水さらし場遺構をめぐって	発表①石川原遺跡の水場利用 ②縄文時代の木の実加工場・唐堀遺跡
参加者	103人	



ぐんま考古学講座 設楽先生講演

オ 埋蔵文化財講座

期 日	①令和3年5月9日(日) ②令和3年9月12日(日) ③令和3年12月12日(日)		
主 催	公益財団法人 群馬県埋蔵文化財調査事業団		
会 場	群馬県埋蔵文化財センター発掘情報館研修室		
内 容	最新情報展関連講座を兼ねて実施		
テ ー マ	ぐんま発掘発掘玉手箱シリーズ8		
第 1 回	①「考古資料と民具から探る火打の道具」	講師：大西雅広	中止
第 2 回	②「出土した文房具ー文房四宝からみる群馬の古代史ー」	講師：神谷佳明	中止
第 3 回	③「見えてきた！環濠集落の全貌ー高崎競馬場の発掘成果からー」	講師：大木紳一郎	
参加者	①中止 ②中止 ③26人 ※中止回は参加予定者に資料を郵送。		



埋蔵文化財講座第3回

カ 公開普及デー

期 日	令和3年10月28日(木)
主 催	公益財団法人 群馬県埋蔵文化財調査事業団
会 場	群馬県埋蔵文化財センター 発掘情報館 調査研究館 本館
内 容	県民を対象とした施設と業務公開を目的に実施。 ①発掘情報館の展示見学 最新情報展第2期「見えてきた！環濠集落の全貌－高崎競馬場遺跡の発掘調査から」 ②古代体験学習「焼かない土器・埴輪づくり」「楽しく勾玉づくり」 ③バックヤードツアー
参加者	81人



公開普及デーチラシ



公開普及デー勾玉作り体験



公開普及デー展示見学



公開普及デーバックヤードツアー

キ 大人のための冬の古代体験教室

期 間	令和3年12月22日～2月24日の予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大のため、1月26日から銅鏡レプリカ作り、トンボ玉作りを中止とした。	
主 催	公益財団法人 群馬県埋蔵文化財調査事業団	
会 場	群馬県埋蔵文化財センター発掘情報館体験学習室	
内 容	①アングイン編み	古代の方法でアングイン(編布)を制作し、壁掛けに仕上げます。
	②銅鏡レプリカ作り	砂で鋳型を作り、鋳造する本格的な銅鏡作りです。
	③トンボ玉作り	好きな色のガラスを溶かしてガラス玉を作り、さらにガラスを巻き付けてきれいな玉を作ります。
参加者	①1名 ②1名 ③中止	



大人のための冬の古代体験教室チラシ

ク 発掘調査現地説明会等

遺跡名	期間	場所	来場者	内容
西上之宮遺跡	令和3年4月29日(木)	伊勢崎市 西上之宮遺跡	128人	1号古墳・舟形石棺 (地域住民)
森下宮原遺跡	令和3年9月24日(金)	昭和村 森下宮原遺跡	25人	Hr-FP下集落 (昭和村大河原小学校3・4年生)
西上之宮遺跡	令和3年11月18日(木)	伊勢崎市 西上之宮遺跡	10人	古墳群 (玉村町文化財調査委員)
山名土合遺跡	令和3年12月13・15日(月・水)	高崎市 山名土合遺跡	126人	古代集落 (八幡南小学校・中学校生徒)



伊勢崎市西上之宮遺跡現地説明会



伊勢崎市西上之宮遺跡現地説明会



高崎市山名土合遺跡現地説明会 南八幡小学校

ケ その他

※「土器・土偶をつくる 焼く(野焼き体験)」は新型コロナウイルス感染症対策のため中止となった。

(2) 指導者の派遣

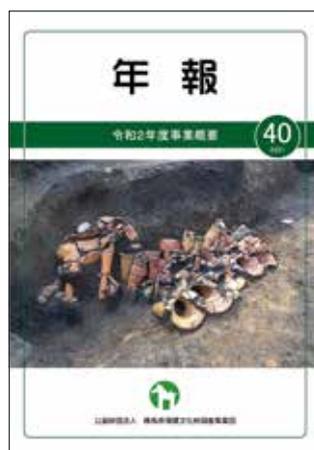
学校への体験学習講師派遣

実施日	学 校	内 容	学 年	人 数
6月24日	伊勢崎市立名和小学校	講話・土器づくり	小学6年生	78人
7月2日	前橋市立永明小学校	講話・楽しく勾玉づくり	小学6年生	114人
7月13日	渋川市立金島小学校	講話・楽しく勾玉づくり	小学6年生	32人
7月16日	共愛学園小学校	講話・土器づくり	小学6年生	52人
7月19日	渋川市立津久田小学校	楽しく勾玉づくり	小学6年生	18人
10月14日	渋川市立橋北小学校	楽しく勾玉づくり	小学5年生	27人

(3) 情報誌などの刊行

A 『年報』40 令和4年2月28日発行(当事業団ホームページに掲載)

	頁	内 容
40	1	I 事業団の概要 1 設立の趣旨 2 目的 3 沿革 4 組織・名簿 5 理事会及び評議員会等の開催状況 6 令和2年度主要行事 7 会計経理の状況
	7	II 事業概要 1 発掘調査事業概要 2 整理事業概要 3 普及事業概要
	17	III 研究活動概要 1 令和2年度職員自主研究活動指定研究
	18	IV 各遺跡の発掘調査概要
	49	V 付篇 1 令和2年度群馬県内発掘調査一覧 2 令和2年度群馬県内整理事業一覧 3 令和2年度群馬県内発掘調査報告書一覧(事業団分含む) 4 令和2年度群馬県内発掘調査現地説明会・関連行事など一覧



年報40表紙

B 『研究紀要』40 令和4年3月16日発行

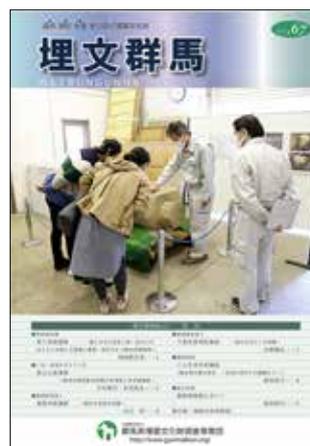
号	頁	内 容	
40	1	群馬県内出土の板状土製品と他土製品 －縄文時代中期から後期全容の土製品類－	谷藤保彦
	11	群馬県における弥生時代中期の社会形成について	大木紳一郎
	31	群馬県における6世紀前後の鉄鏃について	杉山秀宏
	47	金井下新田遺跡の囲い状遺構の構造と性格について －「金井型居館」を考える－	桜岡正信・原 雅信
	63	古代東国における人面墨書時に関する一試論 －千葉県市川市北下遺跡出土資料を得て－	高島英之
	83	やまと琴は音律に基づいて作製していたか？ －企画と部位位置の比率の検討を通して－	石守 晃
	93	群馬県長野原町石川原遺跡の埋没建物から出土した陶磁器 －喫茶碗と会食の器について－	矢口裕之
	111	群馬県吾妻郡東吾妻町唐堀C遺跡における縄文時代前期の配石遺構について －埋蔵文化財調査報告書補遺－	高島英之
	129	安中市吉ヶ谷津遺跡近世墓出土人骨の人類学的検討	新倉明彦・奈良貴史 佐伯史子・辰巳晃司

C 『埋文群馬』67 令和4年3月31日発行(当事業団ホームページに掲載)

号	頁	内 容	執 筆 者
67	表紙	写真／公開普及デーで公開された西上之宮遺跡出土船形石棺	
	2	発掘最前線／森下宮原遺跡(利根郡昭和村森下)	飛田野正佳
	4	いま、地域が見えてくる／西上之宮遺跡(伊勢崎市西上之宮町)	平方篤行・多田宏太
	6	整理最前線Ⅰ／後賀中割遺跡(富岡市後賀)	川口 亮
	7	整理最前線Ⅱ／下里見天神前遺跡(高崎市下里見町)	大西雅広
	8	(報告)ぐんま考古学講座／縄文時代像を探る	板垣詩乃
	9	(報告)最新情報展／第1期・第2期	板垣詩乃
	裏表紙	普及課からのお知らせ	



研究紀要40表紙



埋文群馬67表紙

D ホームページの運営

当事業団ホームページでは、発掘情報館の開館状況や、発掘調査・整理遺跡の最新情報を掲載して情報発信に努めた。

(4) 資料の保存

保存処理の業務

対象	作業項目	対象遺跡	数量
金属製品	金属製品クリーニング作業	30遺跡	1,076点
	X線写真撮影	28遺跡	545点
木製品	木製品真空凍結乾燥処理	7遺跡	142点
	樹種同定	0遺跡	0点
特殊遺物	特殊遺物精査	3遺跡	3件
	脆弱遺物クリーニング	1遺跡	30件
遺物修復	金属製品修復	5遺跡	5件
	脆弱遺物強化処理	1遺跡	30件
現場対応	遺物取り上げ	1遺跡	1件
市町村対応	金属製品クリーニング	1遺跡	2点
	X線撮影	3遺跡	7点
	赤外線写真撮影	2遺跡	4件
	現場土層剥ぎ取り	1遺跡	2件
	保存処理視察	1市町村	1件
	遺物応急処置	2遺跡	2件
合計		86遺跡	1,850件

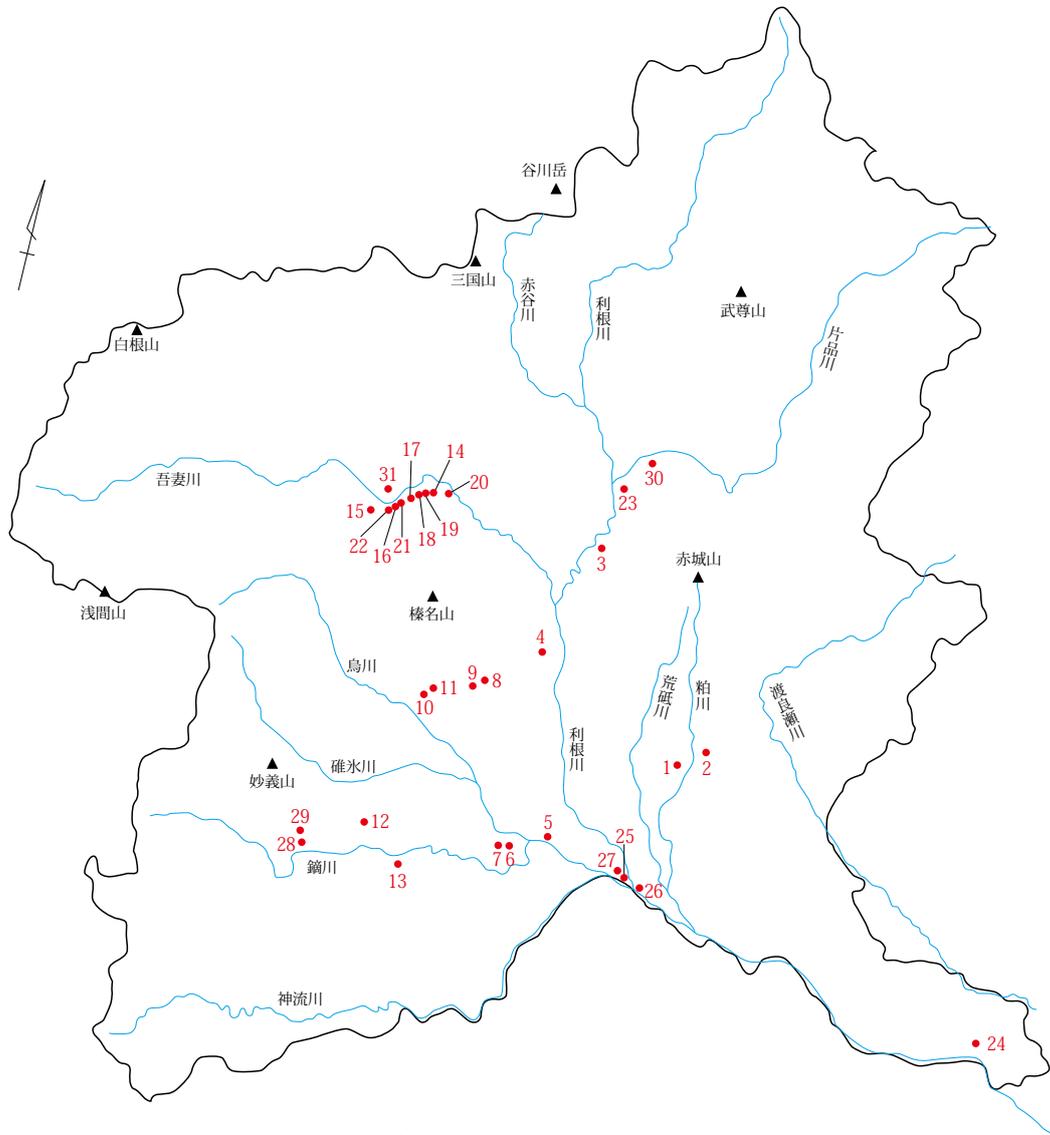
Ⅲ 研究活動概要

1 令和3年度職員自主研究活動指定研究

令和3年度の職員自主研究活動事業の指定は下記のとおりである。

No.	氏名	研究課題
1	関口博幸	関東地方北西部における縄文文化から弥生文化への変遷過程の研究(その2)

IV 各遺跡の発掘調査概要



令和3年度 調査遺跡位置図

- | | | |
|-----------------|---------------|-------------|
| 1 柳田遺跡 | 12 下黒岩原遺跡 | 23 森下宮原遺跡 |
| 2 中堀東遺跡 | 13 福島下町・屋敷下遺跡 | 24 上江黒遺跡 |
| 3 棚下込山遺跡 | 14 植栗山根A遺跡 | 25 西上之宮遺跡 |
| 4 前橋0107遺跡 | 15 厚田中村遺跡 | 26 東上之宮遺跡 |
| 5 綿貫41・岩鼻47-3遺跡 | 16 深沢遺跡 | 27 樋越薬師遺跡 |
| 6 山名土合遺跡 | 17 小田沢遺跡 | 28 南蛇井北原田遺跡 |
| 7 根小屋赤沼遺跡 | 18 下泉A遺跡 | 29 蚊沼大神分遺跡 |
| 8 保渡田屋敷廻り遺跡 | 19 下泉B遺跡 | 30 貝野瀬堀ノ内遺跡 |
| 9 保渡田阿弥陀遺跡 | 20 箱島下寄居遺跡 | 31 八幡原遺跡 |
| 10 下芝上田屋遺跡 | 21 岩井山根B遺跡 | |
| 11 上芝西龍之宮遺跡 | 22 川戸太田遺跡 | |

1 ^{やなぎだ}柳田遺跡

所在地 伊勢崎市赤堀今井町

担当者 田村 真・木村 収

遺跡の立地

本遺跡は、前橋市と伊勢崎市の市境にある多田山の南東に立地する。一般国道50号の北に位置し、標高は105～110mである。

調査の概要

本調査は、一般国道50号(前橋笠懸道路)建設事業に伴うものである。調査区を5区から8区の4区画に区分し、それぞれAs-B降下面下を1面目、Hr-FA降下面下を2面目、As-C降下面下を3面目に設定し、7,079.20㎡を調査した。

縄文時代 土坑6基、ピット3基、溝4条を確認した。8区南の3基の土坑は、低湿性土坑(底面に石を組み上部に木材や木の実等を置いて水漬けにする施設)と考えられる。それらの土坑は、底面に石組みがあり、その上にオニグルミ、トチノキ、ハクウンボクの種子を含む埋没土があり、さらにその上を木材が覆っている状態で検出された。

古墳時代 竪穴建物1棟、土坑1基、溝29条、杭列5条を確認した。5-2区で盛土遺構(人為的に土を盛り上げた構造物)を検出した。規模は、長辺10m、短辺6m、高さ50cm以上である。また、6区北で縄文時代以降の自然流路と重なるように古墳時代前期の溝を確認した。この溝から土器とともに、先端が二又に分かれている木製の鋤が出土した。さらに、この溝に沿うように木材の先端を加工した杭を複数打ち込んだ杭列を確認した。

奈良・平安時代 溝5条を確認した。6区・7区・8区のAs-B下において畦畔と考えられる盛り土が見られた。水田耕作をしていた可能性がある。

中・近世 土坑1基、溝9条を確認した。6区の溝からは江戸時代の陶磁器が出土した。

(田村 真)



国土地理院5万分の1地形図「前橋」使用



6区北第3面(古墳時代)全景 東から



縄文時代の低湿性土坑3基全景 北西から



古墳時代の木製の鋤

2 ^{なかぼりひがし} 中堀東遺跡

所在地 伊勢崎市野町

担当者 須田正久・本田寛之・田村 真・木村 收

遺跡の立地

本遺跡は、伊勢崎市野町に所在し、伊勢崎市の北部を南流する粕川と鑄木川に挟まれた水田地帯に立地する。標高は約116mである。本遺跡北西には赤堀茶臼山古墳や毒島城などの遺跡が存在する。

調査の概要

本調査は、一般国道50号(前橋笠懸道路)建設事業に伴う発掘調査で、対象面積は8,280㎡である。調査はAs-B降下面下、818年の洪水層下、Hr-FA降下面下、As-C混土面の4面調査を行った。

縄文時代 溝1条を確認した。出土遺物は縄文土器1点である。遺構外から前期から中期にかけての遺物が出土した。

古墳時代 水田1面、土坑3基、ピット8基、溝2条を検出した。水田は北西部の一部の範囲で確認できただけで、調査区全体には広がっていなかった。水田耕土中や畦畔中にAs-Cの混入が見られたため、古墳時代前期のものと考えられる。この水田の南側から検出したピットも埋没土中にもAs-Cが混入していた。溝2条は埋没土中にHr-FAの一次堆積層を確認した。

平安時代 水田1面と溝3条を確認した。水田は弘仁9(818)年に起きた地震災害で被覆したもので、1区画の大きさは様々であるが、形状は長方形で、長軸約3~5m、短軸約1.5~3mである。水口等の施設も確認できた。

中・近世 土坑21基、ピット4基、溝9条、畑1区画、列石1基を確認した。調査区を横断する大溝は幅1.5~2.0m、深さ1.5~1.8mである。近現代まで使用されていた痕跡はあるが、底部から寛永通宝などの銭貨や陶磁器片が出土しているため江戸時代に開削されたものと考えられる。

(須田正久)



国土地理院 5万分の1 地形図「前橋」使用



古墳時代前期の水田(西から)



平安時代(818年)の洪水層下水田(西から)



中世・近世の大溝(北から)

3 たなしたこみやま 棚下込山遺跡

所在地 渋川市赤城町棚下

担当者 田村 真・木村 収

遺跡の立地

本遺跡は、赤城山西側、利根川左岸の段丘中位面に立地する。遺跡の北3.8kmには、著名な戦国時代の城である長井坂城跡が存在する。標高は300m前後で、利根川との比高は30m程である。

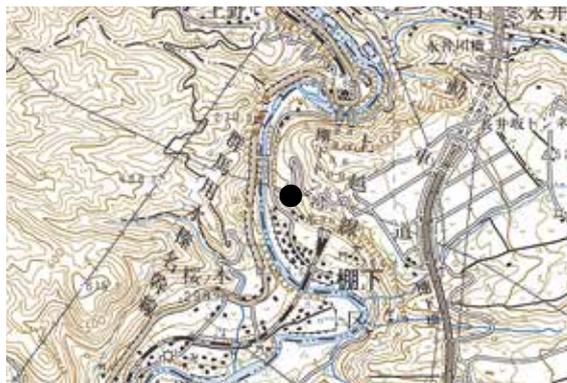
調査の概要

本調査は、一般国道17号(綾戸バイパス)建設事業に伴うものである。令和元年に本遺跡南側2,310㎡部分の発掘調査を実施している。令和元年度調査時に1区として調査区を設定しているため、今年度の調査区は2区とした。Hr-FP下の黒色土面を第1面、黒色土下のローム層上面を第2面として、調査を行った。調査面積は953.68㎡である。

縄文時代 令和元年度調査では、土坑等の遺構の他、包含層から前期中葉から中期後葉の土器や磨製石斧など特徴ある石器類が数多く出土している。これらの出土地点から上位段丘面である今年度の調査区からも同時期の遺構や遺物の発見を想定したが、確認した遺構は土坑1基、ピット1基であった。出土遺物は中期の土器片が数点のみであった。

古墳時代 Hr-FP下の黒色土面で土坑1基を検出したが、一部が調査区外にあり、全容は確認できなかった。

(田村 真)



国土地理院5万分の1地形図「沼田」使用



縄文時代の土坑 西から



縄文時代中期の土器片



西側第2面(古墳時代)全景 北から

4 まえばし 前橋0107遺跡

所在地 前橋市池端町

担当者 新井 仁・唐沢友之

遺跡の立地

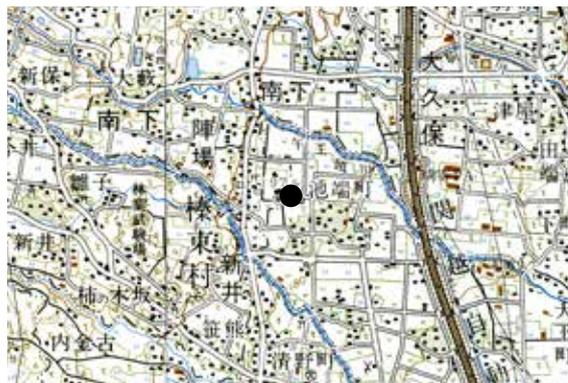
本遺跡は前橋台地上に位置し、標高は185m前後である。西から東側に緩傾斜し、北東側の牛王頭川と南西側の八幡川の間を微高地に立地している。

調査の概要

本調査は、(一)南新井前橋線(2期工区)道路改築事業に伴う発掘調査である。面積960㎡であり、昨年度調査が行われた3区東と3区西に挟まれていたため3区中央区とし、さらに、生活道路を境として3区中央東、3区中央区西とした。各調査区とも2面の遺構確認面を認め、調査を令和3年4月1日から同年5月31日まで実施した。

古墳時代から中世 3区中央西のAs-Cが混入する黒褐色土面で溝を検出し、昨年度調査された49号溝と同一の溝であることを確認した。3区中央東では、49号溝と交差する51号溝、13号井戸、井戸の可能性のある138号土坑を確認した。

(唐沢友之)



国土地理院 5万分の1 地形図「榛名」使用



3区中央西調査区 第1面 遺構出土状態(西から)



3区中央東調査区 第1面 遺構出土状態(東から)



3区中央東調査区 第2面 遺構出土状態(東から)

5 ^{わたぬき}綿貫41遺跡・^{いわはな}岩鼻47-3遺跡

所在地 高崎市綿貫町・岩鼻町

担当者 唐沢友之・新井仁

遺跡の立地

本遺跡は、高崎市南東部の沖積低地に立地し、標高は73m程である。

調査の概要

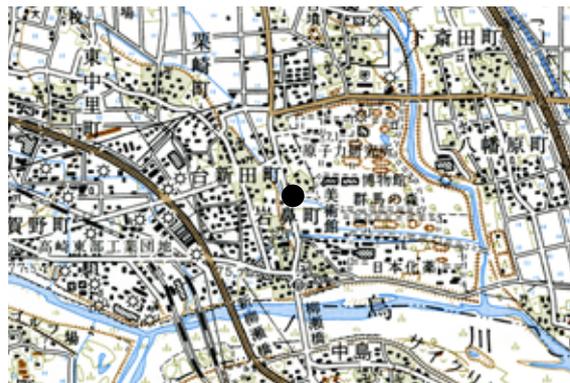
本調査は、(都)3.3.7前橋長瀬線外1路線事業に伴う埋蔵文化財の発掘調査で、対象面積は1,392㎡である。綿貫41遺跡は南端部の3区・岩鼻47-3遺跡は綿貫41遺跡の南に隣接する5区、その南の4区、さらに南にやや離れた6区を実施した。

縄文時代 岩鼻47-3遺跡5区で中期後半の竪穴建物を1棟確認した。残存状況が悪いが、地床炉等を検出した。

古墳時代後期～平安時代 竪穴建物13棟、溝3条、土坑6基などを確認した。竪穴建物は、綿貫41遺跡と岩鼻47-3遺跡5区で確認されており、重複が多く残存状況は良くなかった。規模は総じて、1辺3～6m程度で、カマドを北壁・西壁に持っていた。多くの遺物が出土した建物もあった。溝は南に離れた岩鼻47-3遺跡6区で確認した。いずれもごく一部しか確認できなかったが、このうちの2条は、円弧状の形態から、古墳の周堀である可能性が高い。北側の17号溝からは、円筒埴輪片が多量に出土した。

中・近世 溝11条、土坑10基を確認した。溝は岩鼻47-3遺跡4区に集中しており、北東から南東に走行している。埋没土が水性堆積のものもあり、水路であった可能性も考えられる。

(新井 仁)



国土地理院5万分の1地形図「高崎」使用



縄文時代中期竪穴建物(南から)



古墳～平安時代集落全景(南から)



古墳時代後期溝全景(東から)

6 やまな どあい 山名土合遺跡

所在地 高崎市山名町

担当者 田村 博・麻生敏隆

遺跡の立地

本遺跡は、高崎市山名町地内、観音山丘陵の南東側縁辺部に位置する。本遺跡の周辺は南側と西側が住宅地、北側と東側が水田となっている。標高は約77.0～78.5mである。本遺跡周辺には古墳時代から平安時代の遺跡が多く分布している。特筆すべきは、西南西～西北西方向に世界の記憶上野三碑(西北西1.8kmに金井沢碑、西南西1kmに山上碑、西南西4.2kmに多胡碑)が存在することである。その他、南西4.4kmには上野国多胡郡正倉跡、南2.3kmには七輿山古墳、南2.8kmには白石稲荷山古墳、北1.3kmには大鶴巻古墳、北1.7kmには浅間山古墳、北東4.5kmには観音山古墳などの国史跡が存在する。

調査の概要

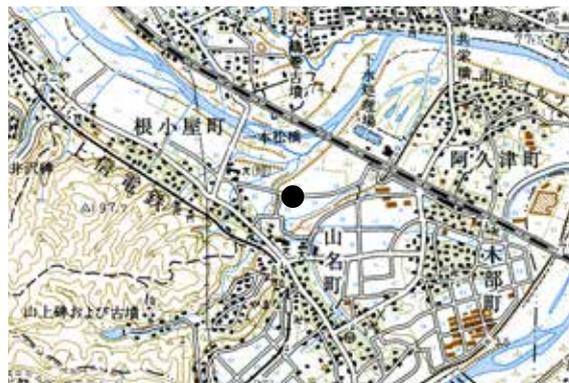
本調査は、(主)寺尾藤岡線バイパス事業に伴う発掘調査で、717.51㎡を調査した。

縄文時代 中期加曽利E3式期の土坑1基・ピット2基を確認した。本遺跡で出土した縄文時代の遺構・遺物は、ほぼこの時期に限られる。

平安時代 竪穴建物4棟・竪穴状遺構1基・土坑1基を確認した。4棟は重複しており、時期の新しいものほど深く掘り込んで築造しており、最も新しい竪穴建物の掘方は基盤礫層にまで及んでいた。竪穴建物は調査区南東部に集中しており、南東側調査区外の範囲までこの時代の集落が展開していた可能性がある。

中・近世 陶磁器片数点が出土したが、遺構は確認されなかった。

(田村 博)



国土地理院5万分の1地形図「高崎」使用



縄文時代の土坑(北から)



平安時代の竪穴建物(西から)



平安時代の竪穴建物カマド(西から)

7 ねごやあかぬま 根小屋赤沼遺跡

所在地 高崎市根小屋町

担当者 田村 博・麻生敏隆

遺跡の立地

本遺跡は、高崎市根小屋町地内、観音山丘陵の南東縁辺部に位置する。本遺跡の周辺は南側と西側が住宅地、北側と東側が水田となっている。標高は約77～78mである。本遺跡周辺には古墳時代から平安時代を中心に多くの遺跡が分布している。特筆すべきは、西南西～西北西方向に世界の記憶上野三碑（西北西1.8kmに金井沢碑、西南西1kmに山上碑、西南西4.2kmに多胡碑）が存在することである。その他、南西4.4kmには上野国多胡郡正倉跡、南2.3kmには七輿山古墳、南2.8kmには白石稲荷山古墳、北1.3kmには大鶴巻古墳、北1.7kmには浅間山古墳、北東4.5kmには観音山古墳などの国史跡が存在する。

調査の概要

本調査は、(主)寺尾藤岡線バイパス事業に伴う発掘調査で、1,236.65㎡を調査した。

縄文時代 縄文土器片数点が出土したが、遺構は確認されなかった。

平安時代 竪穴建物5棟、竪穴遺構6基、土坑2基、ピット12基を確認した。竪穴建物は調査区東半の斜面部に集中しており、東側調査区外にこの時代の集落が展開すると考えられる。

中・近世 調査区東端のAs-A下5㎡程の畑1面を確認した。調査区中央の谷部では、投棄したAs-Aが1.5mほど堆積したAs-A処理遺構を確認した。その他溝2条・土坑5基を確認した。

(田村 博)



国土地理院 5万分の1 地形図「高崎」使用



平安時代の竪穴建物(東から)



平安時代の竪穴遺構(東から)



中近世の溝(北から)

8 ほどた やしまわ 保渡田屋敷廻り遺跡

所在地 高崎市保渡田町

担当者 田村 博・麻生敏隆・新井 仁

遺跡の立地

本遺跡は、高崎市保渡田町地内、井野川と大清水川の合流地点付近の扇状地上に位置し、東側は保渡田城跡と接している。標高は約136～138mである。周辺には古墳時代を中心に多くの遺跡が分布し、北西2.3kmには国史跡箕輪城跡(中世)、東0.3kmには国史跡保渡田古墳群(古墳時代)、東南東1.5kmには三ツ寺I遺跡(古墳時代)が存在する。

調査の概要

本調査は、(主)前橋安中富岡線(西毛広域幹線道路高崎工区)に伴う発掘調査で、3,197.7㎡を調査した。

古墳時代前期以前 As-C混土下から土坑3基、ピット20基を確認した。出土遺物が極めて少なく、詳細な時期は不明である。

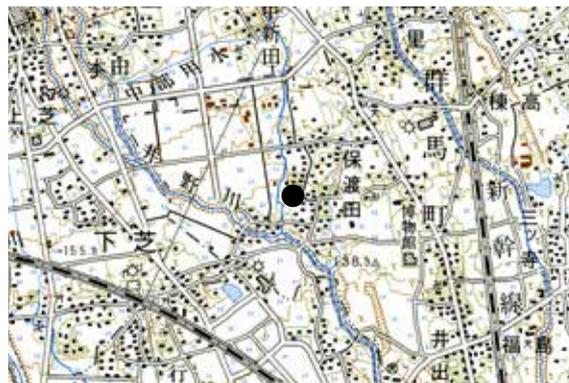
古墳時代 古墳周堀1条、竪穴建物1棟、土坑1基が確認された。遺構は調査区西部に集中していた。古墳周溝は調査区北西際にあり、墳丘は調査区北側に存在すると考えられる。

奈良・平安時代 竪穴建物1棟、竪穴状遺構1基を確認した。遺構は調査区北東部に集中していた。

中世 調査区北東部からAs-Bで埋没した畑1面、調査区西部で柵3基、ピット等を確認した。

近世以降 溝12条、井戸6基、土坑、ピット等を確認した。遺構は調査区南東部の土手状の高まりの区画内に集中していた。

(田村 博)



国土地理院5万分の1地形図「榛名」「前橋」使用



遺跡全景(南上空から)



古墳周溝(南から)



As-B下の畑(南から)

9 ほどたあみだ 保渡田阿弥陀遺跡

所在地 高崎市保渡田町

担当者 田村 博・麻生敏隆・新井 仁

遺跡の立地

本遺跡は、高崎市保渡田町地内、井野川右岸の低地に位置し、現況は水田となっている。標高は約140～143mである。本遺跡の周辺には古墳時代を中心に多くの遺跡が分布し、本遺跡の北北西2.3kmには国史跡箕輪城跡(中世)、東0.8kmには国史跡保渡田古墳群(古墳時代)、南東2.1kmには三ツ寺I遺跡(古墳時代)が存在する。

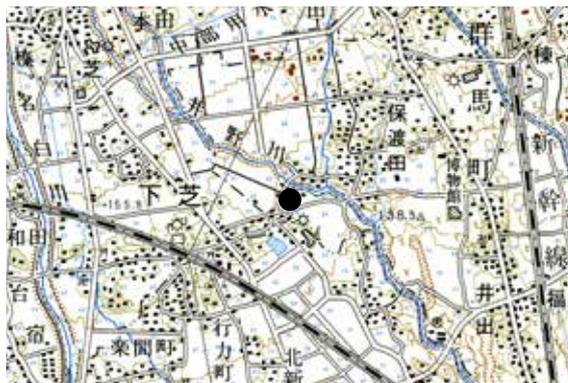
調査の概要

本調査は、(主)前橋安中富岡線(西毛広域幹線道路高崎工区)に伴う発掘調査で、3,163.2㎡を調査した。

古墳時代～平安時代 Hr-FP泥流で埋没した水田1面を確認した。また、As-C混土上および、混土下の面で溝を確認した。

中世 調査区東部および西部でAs-Bで埋没した水田1面、溝が確認された。

(田村 博)



国土地理院 5万分の1 地形図「榛名」使用



遺跡遠景(東から)



Hr-FP泥流下の水田(北上空から)



As-B下の水田畦畔(南から)

10 ^{しもしばかみ た や} 下芝上田屋遺跡

所在地 高崎市箕郷町下芝

担当者 田村 博・麻生敏隆

遺跡の立地

本遺跡は、高崎市箕郷町下芝地内、北陸新幹線高架の北側に位置する。榛名白川の河岸段丘上であり、北側には早瀬川を挟み、上芝西龍之宮遺跡が存在する。本遺跡側が一段低くなっており、標高は約154mである。本遺跡の周辺には古墳時代を中心に多くの遺跡が分布し、本遺跡の北2.3kmには国史跡箕輪城跡(中世)、東2.1kmには国史跡保渡田古墳群(古墳時代)、東南東3.1kmには三ツ寺 I 遺跡(古墳時代)が存在する。

調査の概要

本調査は、(主)前橋安中富岡線(西毛広域幹線道路高崎西工区)に伴う発掘調査で、835.73㎡を調査した。なお、本遺跡の南側は北陸新幹線整備事業に伴い平成5(1993)年度に発掘調査が行われ、溝や水田・畑など中世～古代の遺構が確認されている。

古墳時代～平安時代 Hr-FP泥流で埋没した水田1面を確認し、更にその下の洪水層で畑一面を確認した。調査区の北側は早瀬川により削られていた。

中世 As-Bで埋没した水田1面、溝2条を確認した。溝は東西に伸延しており、用水路と考えられる。

(田村 博)



国土地理院5万分の1地形図「榛名」使用



Hr-FA泥流下の畑(東から)



Hr-FP泥流下の水田(北から)



As-B下の水田(北から)

11 かみしばにしりゅうのみや 上芝西龍之宮遺跡

所在地 高崎市箕郷町上芝

担当者 田村 博・麻生敏隆

遺跡の立地

本遺跡は、高崎市箕郷町上芝地内、北陸新幹線高架の北側に位置する。榛名白川の河岸段丘上であり、南側には早瀬川を挟み下芝上田屋遺跡が存在する。本遺跡側が一段高くなっており、標高は約155～156mである。本遺跡の周辺には古墳時代を中心に多くの遺跡が分布し、本遺跡の北2.3kmには国史跡箕輪城跡(中世)、東2.1kmには国史跡保渡田古墳群(古墳時代)、東南東3.1kmには三ツ寺I遺跡(古墳時代)が存在する。

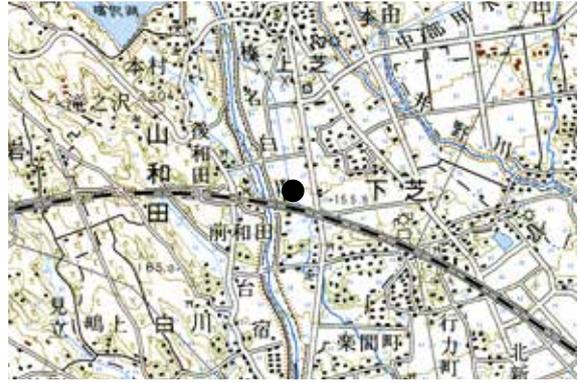
調査の概要

本調査は、(主)前橋安中富岡線(西毛広域幹線道路高崎西工区)に伴う発掘調査で、299.16㎡を調査した。なお、本遺跡の北西側は令和2(2020)年度に調査済みである。

奈良・平安時代 調査区北側で井戸1基・ピット12基を確認した。その他土器の小片数点が出土したが、それに伴う遺構の検出には至らなかった。

中世 調査区南側でAs-Bで埋没した水田1面を確認した。

(田村 博)



国土地理院 5万分の1 地形図「榛名山」使用



遺跡全景(古代、南から)



古代の井戸(西から)



As-B下の水田(南から)

12 ^{しもくろいわはら} 下黒岩原遺跡

所在地 富岡市下黒岩

担当者 川口 亮・飛田野正佳

遺跡の立地

本遺跡は、富岡市と安中市の境界部、天神川(碓氷川の支流)右岸の段丘面上に立地している。現地形は北向きの緩斜面だが、南側は急崖となっている。標高は約247mである。周辺一帯には縄文時代～中世にかけての遺跡が広がり、天王山城や経塚古墳が近傍に所在するほか、日影遺跡や大上遺跡などが安中市教委によって調査されている。

調査の概要

本調査は(一)安中富岡線(西毛広域幹線道路安中富岡工区)に伴う発掘調査であり、調査対象面積は3,525㎡である。

縄文時代 遺構は確認されなかったが、調査区全域から縄文時代前期～後期にかけての土器・石器が出土した。

古代～中世 竪穴状遺構1基、土坑1基のほか、調査区南側を中心としてAs-B降下後の復旧痕とみられる耕作工具痕を確認した。

また、広範囲で大規模な土層の逆転現象が観察されており、丘陵上部から「山崩れ」によって流されてきたローム層とみられる。As-Bより下位であり、弘仁9(818)年の「弘仁地震」に対応する可能性がある。

近世 土坑13基、溝2条を確認した。土坑はいずれも遺構埋没土にAs-Aを含み、農作業に関連する貯蔵用土坑の可能性がある。溝は双方ともAs-Aの一次堆積によって埋没しており、2号溝が1号溝へと合流している。硬化面が確認できることから、地境溝と道を兼ねたものの可能性がある。1号溝南側は現代の筆界ともおおむね一致しており、近世の地割が現代まで継承されてきたと考えられる。

(川口 亮)



国土地理院5万分の1地形図「富岡」使用



遺跡全景(南から)



耕作工具痕跡(西から)



山崩れによる逆転層(南から)

13 福島下町・屋敷下遺跡

ふくしましもまち やしきした

所在地 甘楽郡甘楽町福島

担当者 田村 真・木村 収

遺跡の立地

本遺跡は、鑄川右岸の下位段丘面に立地しており、標高は140m前後である。鑄川の南側約700mに国道254線が並走しているが、国道254号線と上州福島駅から南北に延びる道路の交差点付近に位置している。

調査の概要

本調査は、国道254号(福島西工区)事業に伴う埋蔵文化財発掘調査である。前年度は、国道254号と南北に交差する道路側の調査を行っている。今年度は、国道254線の道路拡幅で、交差点を挟んで幅約1.5～4mの東西に細長い範囲の調査を行った。

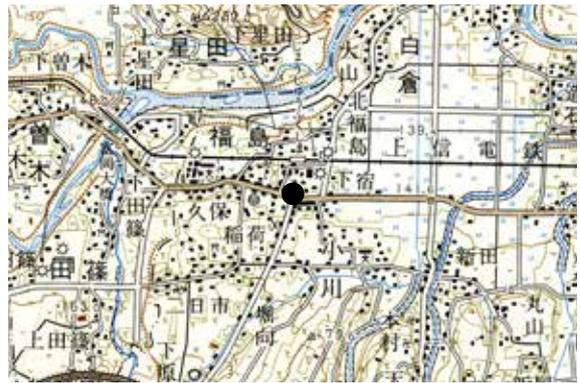
弥生時代 竪穴建物3棟、土坑1基、ピット2基を調査した。竪穴建物は、調査区が狭小のために、いずれも部分的な調査となったが、全て後期に帰属し、樽式土器が出土している。建物によっては、炉や柱穴、出入り口施設に由来するピット等を確認できた。

古墳時代 竪穴建物1棟、ピット1基を調査した。竪穴建物の確認できた範囲は南東部分約1/4の調査であったが、時期は後期に帰属し、床面及び埋没土中から大量の礫とともに土師器が出土した。

奈良・平安時代 土坑4基、ピット7基、柱穴列1列を調査した。柱穴列は途中4mの攪乱によって壊されているが、全長約21mの間に9本の柱穴を確認した。

中・近世 土坑20基、ピット34基、溝1条、導水管1基を調査した。土坑の1基はAs-Aの灰かき坑である。また、導水管は石をくり抜いており、長さ約1mの石樋を連結させていた。樋の上には石の蓋が敷設され、調査区外に続いていた。

(木村 収)



国土地理院5万分の1地形図「富岡」使用



弥生時代の竪穴建物全景(南から)



古墳時代の竪穴建物 遺物出土状態(南から)



江戸時代以降の石製導水管(南から)

14 ^{うえぐりやまね} 植栗山根 A 遺跡

所在地 吾妻郡東吾妻町大字植栗

担当者 田村 真・木村 収

遺跡の立地

本遺跡は、J R 吾妻線の南方約1,400mに位置し、標高は350m前後である。吾妻川右岸の上位段丘面に立地し、吾妻川との比高は約25mである。本遺跡の西側に沿って、吾妻川の支流である大泉寺川が北流している。

調査の概要

本調査は、一般県道植栗伊勢線道路改築事業に伴うものである。調査区の南側を1区、北側を2区として、As-B下面、Hr-FA下面、ローム漸移層の3面を遺構確認面として、2,768.23㎡を調査した。

縄文時代 2区の南側を中心として竪穴建物2棟、土坑62基、ピット59基、屋外炉1基を調査した。竪穴建物はいずれも晩期で、1棟からは大量の被熱礫や粗製土器とともに天神原式や大洞式の精製土器が出土している。この竪穴建物からは、岩板、石刀とともに大量の焼土や獣骨が出土した。

古墳時代 竪穴建物6棟、土坑2基、ピット2基、溝3条、Hr-FA下水田を調査した。1区では、小区画水田と比較的区画の大きな水田を確認した。2区は居住域で、殆どの竪穴建物の覆土には、大量のHr-FAが堆積していた。テフラ層からは、樹種同定可能な植物遺体が複数出土した。また、Hr-FAが堆積していたことに起因して、柱穴内で空洞を検出したことにより、廃絶時には柱が立っていたことが判明したものや、柱穴内に柱痕が明瞭に残っているものがあった。

奈良・平安時代 1区のほぼ全域から、As-B下において水田耕作を行ったと思われる痕跡を検出した。しかし、明瞭な畦畔は確認できなかった。

中・近世 溝6条を確認した。竹を埋設し石蓋をした暗渠が多く見つかった。 (木村 収)



国土地理院 5 万分の 1 地形図「中之条」使用



縄文時代の竪穴建物出土土器(西から)



第 1 面(古墳時代 Hr-FA 下水田)全景(手前が東)



古墳時代の竪穴建物 遺物出土状態(東から)

15 あつだなかむら 厚田中村遺跡

所在地 吾妻郡東吾妻町大字厚田

担当者 須田正久・本田寛之
池田 格・間庭 稔

遺跡の立地

本遺跡は、J R 吾妻線郷原駅の南約300mに位置すし、標高は396m前後で、吾妻川右岸の田中川と本田中沢川によって形成された扇状地上に立地する。調査は昨年度からの継続調査である。吾妻川の対岸にはハート形土偶で有名な郷原遺跡がある。

調査の概要

本調査は上信自動車道吾妻東バイパス整備に伴う発掘調査で、昨年度からの継続調査である。今年度の調査は、令和2年度に1～10区に区割りをしたうちの未調査部分である3区、6区、8-1区、10区が対象地である。対象面積は8,767㎡である。

古墳時代 6区からHr-FA下の小区画水田やそれに伴う溝などを良好な状態で検出した。水田は長辺が約2m程の区画で、東西部分の畦畔中央部には水を取り入れるための水口が造られている。これらの水田形状は、昨年度調査した隣接する5区で見つかった水田と一連のものと考えられることから、遺跡北側の低地部分には、この時期の生産遺構が広く展開していたことが想定される。

平安時代 水田、掘立柱建物、土坑、溝を確認した。水田は2区画で、明確な畦畔は見つからないものの水田面にはAs-Bの灰が確認できた。掘立柱建物や土坑、溝からの遺物の出土はなかった。

中・近世 復旧坑、水田、畑を確認した。復旧坑は天明以前のもので、洪水等の自然災害によって埋没した畑を復旧したものと考えられる。水田では南北方向に走行する畦畔を2条を確認した。遺構外から陶磁器の小片が出土している。

(須田正久)



国土地理院5万分の1地形図「中之条」使用



古墳時代の水田全景(西から)



平安時代の水田全景(南から)



江戸時代の復旧坑全景(東から)

16 ふかさわ 深沢遺跡

所在地 吾妻郡東吾妻町大字川戸

担当者 須田正久・本田寛之

遺跡の立地

本遺跡は、東吾妻町大字川戸地内に所在し、吾妻川支流の深沢川右岸、岩櫃山から南東に約1kmに立地する。標高は、約430mである。深沢川を挟んだ対岸には川戸太田遺跡がある。

調査の概要

本調査は上信自動車道吾妻東バイパス整備に伴う発掘調査で、対象面積は808.90㎡である。調査区は北東から南西方向に細長く伸び、地形は南西方向に向かって緩やかに傾斜している。北東部は後世の削平の影響を受け、遺構残存は良好ではない。

縄文時代 竪穴建物1棟、土坑25基、ピット31基を確認した。竪穴建物は東側が調査区外になるため全容は不明であるが、石組の炉、柱穴、壁周溝などを確認した。縄文時代中期に帰属する遺物が出土した。

弥生時代から古代 調査区南西端から堀1条と竪穴建物1棟を確認した。堀は調査区を横断し、幅約7m、最大深度約3mを測る。確認できた範囲が僅かなため正確な形状や性格は不明である。埋没土中に一次堆積のAs-KkやAs-Bの軽石、火山灰が確認できたため、これらの噴火以前にはすでに構築されていたと考えられる。遺物は弥生土器や土師器などが出土している。竪穴建物は東側が堀に壊されており、南側は調査区外にある。カマドなどの施設は確認できなかった。

中・近世 土坑4基とピット2基を確認した。これらの遺構は二次堆積のAs-Kkで埋没しており、遺物は出土しなかった。

(本田寛之)



国土地理院5万分の1地形図「中之条」使用



縄文時代の竪穴建物(北から)



縄文時代の竪穴建物内炉(北から)



古代の堀断面(南から)

17 おだざわ 小田沢遺跡

所在地 吾妻郡東吾妻町大字植栗

担当者 須田正久・池田 格・間庭 稔

遺跡の立地

本遺跡は、東吾妻町植栗地内、東吾妻町立太田小学校より南西へ1.7km、吾妻川支流の大泉寺川の西に位置する。本遺跡に隣接して、東に下泉A遺跡、さらに東側に下泉B遺跡が所在する。標高は約365mである。

調査の概要

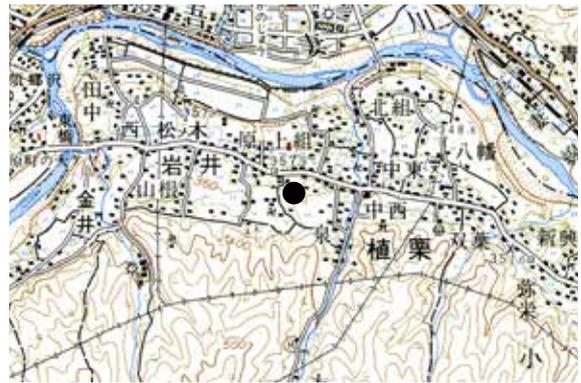
本調査は、上信自動車道吾妻東バイパス整備に伴う埋蔵文化財発掘調査である。令和元(平成31)年度の群馬県教育委員会文化財保護課の試掘・確認調査を経て、本調査を実施するに至った。小田沢遺跡・下泉A遺跡・下泉B遺跡の3遺跡合わせて5,308.80㎡の調査を実施した。

古代 Hr-FA下面やHr-FA上面で、東西にL字状に作られた溝や、水源を伴い南から北に走行している溝など計16条の溝を確認した。また、4区東側は山際で周囲よりやや高く、南北方向に耕作された畑が確認できた。

平安時代 As-Kk下面より、6条の溝を確認した。うち1条は、砂粒を多く含み、現町道に沿って東西方向に60mほど続いていた。

中・近世 畑、溝、井戸などを確認した。4号井戸は直径70cmほどで、壁面は自然石を活用しながら、円形になるように組み立てられていた。底部からは、井桁に組み込まれた木組みも出土した。

(池田 格)



国土地理院5万分の1地形図「中之条」使用



古代 畑 近接(北から)



平安時代 溝 全景(南から)



中・近世 井戸 断ち割り断面(東から)

18 ^{しもいずみ} 下泉A遺跡

所在地 吾妻郡東吾妻町大字植栗

担当者 須田正久・池田 格・間庭 稔

遺跡の立地

本遺跡は、東吾妻町植栗地内、東吾妻町立太田小学校より南西へ1.7km、吾妻川支流の大泉寺川の西に位置する。本遺跡に隣接して、西に小田沢遺跡、東に下泉B遺跡が所在する。標高は約365mである。

調査の概要

本調査は、上信自動車道吾妻東バイパス整備に伴う埋蔵文化財発掘調査である。令和元(平成31)年度の群馬県教育委員会文化財保護課の試掘調査を経て、本調査を実施するに至った。小田沢遺跡・下泉A遺跡・下泉B遺跡の3遺跡合わせて5,308.80㎡の調査を実施した。

古代 湧水が多くあまり明瞭ではなかったが、溝と考えられる遺構を確認した。調査区全体にHr-FAが厚く堆積していたが、滞水により低地のテフラはグライ化していた。

平安時代 As-Kk下面では、傾斜地に平坦面を造成したうえで使用された溝や水田を確認した。水田では、水口と考えられる構造も伴っていた。

中・近世 畑、溝、掘立柱建物などを確認した。6号掘立柱建物は柱間隔が2.1~2.4mほどの長方形の建物で、南側の柱穴の底部には自然石を利用した根石が置かれていた。

(池田 格)



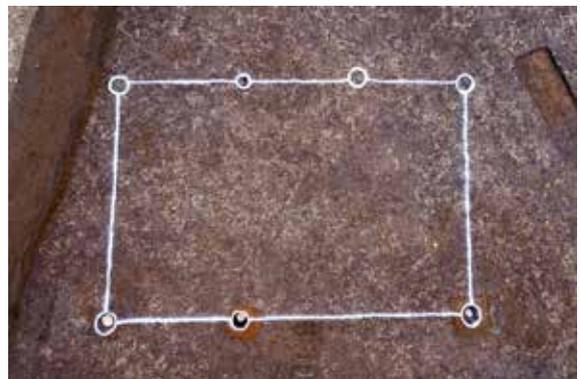
国土地理院5万分の1地形図「中之条」使用



古墳時代(古代) Hr-FA 堆積状況(南から)



平安時代 水田全景(東から)



中・近世 掘立柱建物全景(上空 南から)

19 ^{しもいづみ} 下泉B遺跡

所在地 吾妻郡東吾妻町大字植栗

担当者 本田寛之・間庭 稔

遺跡の立地

本遺跡は、東吾妻町、吾妻川支流の大泉寺川沿いの段丘上に立地する。標高は、約370mである。本遺跡の西側には、令和2年度に調査を実施した下泉A遺跡、小田沢遺跡がある。

調査の概要

本調査は、上信自動車道吾妻東バイパス整備に伴う発掘調査で、対象面積は小田沢遺跡、下泉A遺跡合わせて5,308.8㎡である。隣接する調査対象地の東側は前年度に1区として調査を行っており、古墳時代の竪穴建物1棟が見つかった。今年度の調査区は現代の圃場整備によって削平されており、遺構の残存状態は良好ではなかった。

縄文時代～古代 土坑5基、ピット19基、掘立柱建物3棟を確認した。掘立柱建物は、2間×1間のものが2棟、1間×1間のものが1棟で、2間×1間の間ものは、重複していた。7号土坑から椀が12号土坑からは甕が完形に近い形で出土した。いずれも古墳時代中期のものである。また、遺構外からは縄文時代中期の土器が出土した。その他、土師器、須恵器の小片が数点出土した。

中・近世 As-Kk混土で埋没した土坑2基、ピット3基を確認した。遺物等は出土しなかった。

(本田寛之)



国土地理院5万分の1地形図「中之条」使用



遺跡全景(上が北)



古代の土坑からの遺物出土状況(西から)



遺構外から出土した縄文時代中期の土器(西から)

20 はこしましもよりい 箱島下寄居遺跡

所在地 吾妻郡東吾妻町大字箱島

担当者 須田正久・池田 格・間庭 稔

遺跡の立地

本遺跡は、J R 吾妻線小野上駅の南約300mに位置する。標高は約368mで、吾妻川右岸と仙沢川に挟まれた河岸段丘上に立地している。

調査の概要

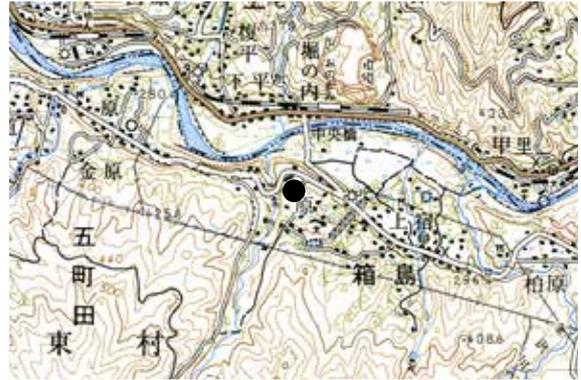
本調査は、上信自動車道吾妻東バイパス整備に伴う埋蔵文化財発掘調査である。令和2年度の群馬県地域創生部文化財保護課の試掘・確認調査を経て、本調査を実施するに至った。調査面積は3,770.3㎡である。

縄文・弥生時代 縄文時代の土坑5基を確認した。また、遺構外から縄文後期と弥生中期の土器片が数点出土した。

古墳時代 調査区内には1 m以上の厚さでHr-FAが堆積しておりその下で畑を確認した。畑の大部分は現代の耕作により筋状に壊されており、残存状況は良好とはいえない状態であった。また、二ツ岳噴火の噴石による、線条衝撃痕を確認することができた。その他古墳時代のものと考えられる土坑99基とピット42基を確認した。

中・近世 土坑33基、溝12条を確認した。溝の底面からは陶磁器片が出土した。土坑の中には肥料を貯めた桶跡と考えられる構造など比較的良好な状態で検出できたものもあった。底面は黄色の粘土で固められ、桶を固定するための幅約7～10cm、深さ約5～7 cmの溝が掘られていた。

(池田 格)



国土地理院5万分の1地形図「中之条」使用



縄文時代 土坑(北から)



古墳時代 畑(北から)



中近世 土坑(北から)

21 ^{いわい やまね} 岩井山根B遺跡

所在地 吾妻郡東吾妻町大字岩井

担当者 間庭 稔・本田 寛之

遺跡の立地

本遺跡は東吾妻町岩井地内に所在する。吾妻川右岸の榛名山麓が北に緩やかに傾斜する河岸段丘面にかかる傾斜変換点付近に立地し、標高は、370m～375m程である。あがつま共同霊園の400m程西側で、長野原方面に向かう県道35号渋川東吾妻線から南側に500m程入ったところに位置する。

調査の概要

本調査は、上信自動車吾妻東バイパス整備に伴う埋蔵文化財の発掘調査である。調査面積は3,822㎡である。

縄文時代 1棟の竪穴建物と多数の土坑及び土器集中地点1箇所を検出した。竪穴建物は1/4ほどしか確認できなかったが、中期中葉の土器が出土した。土坑は上面が長方形で深く、落とし穴と考えられ、完形に近い土器を伴うものもあった。土器集中地点からは、長さ24cm、断面長径22cmの石棒などが出土した。

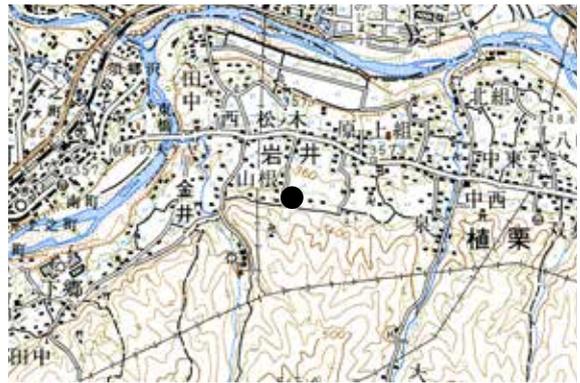
弥生時代 竪穴建物6棟を確認した。12号竪穴建物は、長辺4.3m、短辺3.2mほどで、南壁際には2本の柱穴を検出した。4本柱の建物である可能性が高い。竪穴建物からは、多数の土器片の他に土製の紡錘車や滑石製の磨製石鏃・剥片、砥石類が出土した。

古墳時代 竪穴建物5棟を確認した。15号竪穴建物は、東西7.2m、南北2.5m以上、中央部分で厚さ50cmほどのHr-FAが堆積していた。

奈良・平安時代 4棟の竪穴建物と幅50cm程が踏み固められたAs-Kk下の道を確認した。

中・近世 掘立柱建物や土坑・溝などを確認した。

(間庭 稔)



国土地理院5万分の1地形図「中之条」使用



縄文時代土坑遺物出土状況(西から)



弥生時代竪穴建物全景(南から)



古墳時代竪穴建物断面(南から)

22 かわどおた 川戸太田遺跡

所在地 吾妻郡東吾妻町大字川戸

担当者 須田正久・本田寛之

遺跡の立地

本遺跡は、遺跡は、東吾妻町大字川戸地内に所在し、吾妻川支流の深沢川左岸に立地する。標高は約400mである。深沢川を挟んだ北東には、縄文時代や古代の遺構が見つかった深沢遺跡がある。

調査の概要

本調査は、上信自動車道吾妻東バイパス整備に伴う発掘調査で、調査面積は3,666㎡である。地形は北西方向に向かって緩やかに傾斜している。遺跡中央部を境に南側は谷地地形となり、北側深沢川沿いは微高地となっている。As-Kk混土を1面、As-Kk、As-Bの一次堆積層下を2面、黄橙色軽石を多量に含む黄褐色土面を3面とし調査をおこなった。

古墳時代～奈良・平安時代 畑9区画、土坑31基、溝6条、ピット16基を確認した。畑の一部はAs-KkやAs-Bで埋没した上面の溝によって壊されていた。溝3条は、調査区中央部を地形に沿って南東から北西に走向しており、これらの溝は、As-KkやAs-Bの一次堆積層で埋没していた。畑や土坑、ピットの堆積土中からはAs-KkやAs-Bが見られなかったので平安時代の浅間山噴火以前の遺構と考えられる。

中・近世 畑3区画、集石2基、土坑1基を確認した。遺構外から陶磁器の小片が出土した。

(本田寛之)



国土地理院5万分の1地形図「中之条」使用



古墳時代から平安時代の全景(上が北)



古墳時代から平安時代の畑・土坑全景(南から)



平安時代の溝全景(上が北)

23 もりしたみやばら 森下宮原遺跡

所在地 利根郡昭和村大字森下

担当者 川口 亮・飛田野正佳

遺跡の立地

本遺跡は、利根川と片品川の合流点に程近い利根郡昭和村森下地内に所在し、片品川左岸に形成された標高約340mの段丘面縁辺部に立地している。

調査の概要

本調査は昭和インター線(森下工区)バイパス事業に伴うものであり、調査面積は3,895.5㎡である。

縄文時代 縄文時代前期の円形土坑7基のほか、陥し穴1基を確認した。調査区全域から縄文時代前期～晩期にかけての土器・石器が出土している。

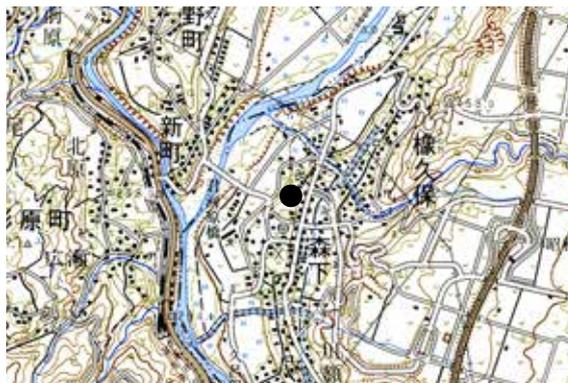
弥生時代 弥生時代前期の埋設土器2基、弥生時代後期の竪穴建物3棟を確認し、弥生土器・石器が出土した。1号埋設土器は、東海地方から搬入された水神平式土器とみられる。

古墳時代 Hr-PP降下以前では、主に5世紀後半～6世紀前半の竪穴建物23棟を確認した。一部の建物は5世紀前半まで遡る可能性がある。全体的に保存状態は良好で、土師器・鉄製品・石製模造品等が出土した。

古代 Hr-PP降下以降の竪穴建物27棟、掘立柱建物14棟を確認した。平安時代の竪穴建物4棟では石組煙道を確認した。調査区南端部では、東西方向に並ぶ「根石をもつ掘立柱建物」6棟を確認した。寺院等に関連する建物の可能性がある。出土遺物は、土師器・須恵器が主体であるが、少量ながら灰釉陶器・緑釉陶器・鉄製品も出土した。特筆すべき遺物としては、墨書土器2点、蛇紋岩製の刻書紡錘車2点がある。

近世 柱穴、土坑、溝のほか、墓10基を確認した。陶磁器・銭貨・煙管・漆器椀・火打金・火打石が出土した。

(川口 亮)



国土地理院5万分の1地形図「沼田」使用



遺跡全景(北から)



根石をもつ掘立柱建物群(南から)



24号竪穴建物出土 刻書紡錘車

24 ^{かみえぐる}上江黒遺跡

所在地 邑楽郡明和町大字上江黒

担当者 田村 博・多田宏太

遺跡の立地

本遺跡は、邑楽郡明和町上江黒地内、利根川旧河道左岸の自然堤防上に位置する。標高は約18mである。周辺の主な遺跡として、本遺跡の南東約500mに江黒古墳がある。

調査の概要

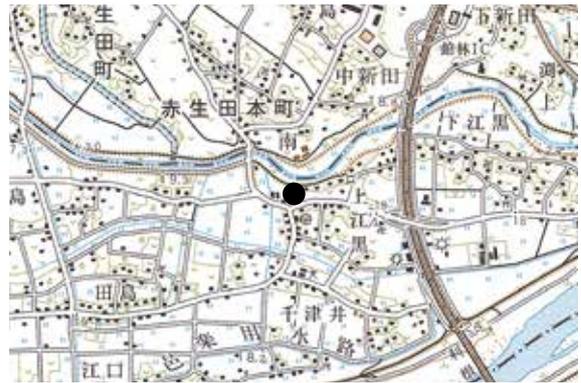
本調査は、(一)今泉館林線(上江黒工区)事業に伴う発掘調査で、1,244.56㎡を調査した。本遺跡の北から北西にかけて平成3(1991)年度に明和村(現明和町)が発掘調査を行い、古墳時代～平安時代の遺構・遺物が確認されている。

縄文時代 複数の土坑を確認した。そのうち2基からは、中期から後期の土器がまとめて出土した。

古墳時代～古代 竪穴建物10棟、井戸4基を確認した。竪穴建物の時期はさまざまであるが、出土遺物から4世紀～5世紀に比定される建物も含まれていた。また、一辺8m程の大型の建物も見られた。井戸の時期は奈良～平安時代と考えられる。

中・近世 溝6条とピット24基を確認した。溝には、環濠屋敷の堀の可能性のあるものや、現在の地割に沿うものもあった。

(多田宏太)



国土地理院5万分の1地形図「古河」使用



調査区東側全景(西から)



縄文時代の土坑遺物出土状況(東から)



古墳時代の竪穴建物(北から)

25 にしかみのみや 西上之宮遺跡

所在地 伊勢崎市西上之宮町

担当者 平方篤行・田村 博・池田 格
川口 亮・多田宏太・間庭 稔
飛田野正佳・麻生敏隆

遺跡の立地

本遺跡は利根川左岸、支流である藤川との合流点の西側に立地している。西側約300mには樋越薬師遺跡が所在する。

調査の概要

本調査は一級河川利根川(伊勢崎・玉村工区)河川改修事業に伴うもので、昨年度に継続して実施された。調査対象面積は6,200㎡である。

古墳時代 古墳3基、竪穴建物19棟等を確認した。6号古墳は墳丘長40mを超える帆立貝型古墳で、造出部に葺石を確認し、テラス面から円筒埴輪列が出土した。5世紀後半頃の築造と考えられる。主体部が既に削平されていたため遺物は少ないが、周堀内から儀式に用いられた可能性のある土器群や、板状の木製品が出土した。

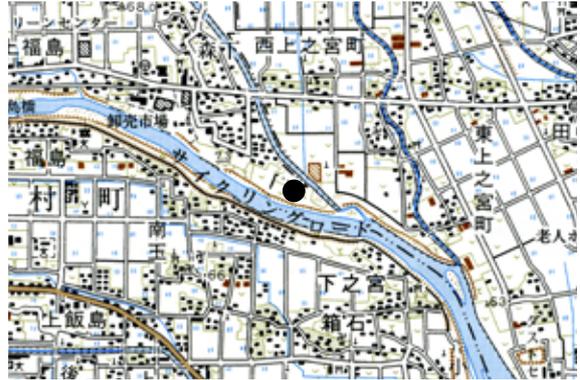
7号古墳は6世紀後半の帆立貝形古墳で、墳丘南側に造出部が接続し、主体部は、南側に開口する横穴式石室である。中近世の河川活動により攪乱されていたが、石室から耳環・刀子・鉄鏃が、周堀からは豊富な円筒埴輪・形象埴輪片が出土した。

竪穴建物はいずれも5世紀前半～半ば頃とみられ、古墳群成立以前の集落と考えられる。竈をもつ比較的大型の建物が主体で、出土遺物には土師器・石製模造品・管玉がある。

古代 平安時代の竪穴建物10棟のほか、1号古墳周堀でAs-Bにより埋没した水田を確認した。

中世 井戸・掘立柱建物・火葬土坑等を確認した。調査区東側の井戸や土坑からは、馬骨・馬歯が出土した。特徴的な遺物としては、宋銭・明銭を束ねたさしげに縹銭があった。

(川口 亮)



国土地理院5万分の1地形図「高崎」使用



西上之宮遺跡 全景(上が北)



6号墳周堀の土器群(東から)



縹銭(東から)

26 ひがしかみのみや 東上之宮遺跡

所在地 伊勢崎市東上之宮町

担当者 平方篤行・唐沢友之・多田宏太

遺跡の立地

本遺跡は、伊勢崎市東上之宮町地内に所在し、南方に利根川と藤川が流れ、遺跡周辺で合流する。前橋台地上に位置し、現地地表は平坦地が広がる。

調査の概要

本調査は、一級河川利根川(伊勢崎・玉村工区)河川改修事業に伴う発掘調査で、14,266㎡を調査した。本遺跡の東側は平成23(2011)年度に当事業団が発掘調査を行い、近世の畑・水田をはじめとして古墳時代～近世の遺構・遺物が報告されている。

中・近世 天明3(1783)年の浅間山噴火に伴う火山灰と天明泥流で埋没した畑・水田・用水路・橋を確認した。

水田は残存状態が極めてよく、除草作業を行ったと考えられる足跡や稲の跡が明瞭に残っていた。また、稲と考えられる根の痕跡も確認した。

用水路は1・2・3区で確認され、特に2区西側では二又に分岐し、1区南側では終端部があった。分岐部では堰と考えられる構造が確認され、終端部では3方に水口を有する小さな水田を通して各水田に給水される構造が確認できた。また両水路終端と分岐部分では用水路上に木材を渡し、上部を土で被覆した橋を確認した。

用水路の下からは用水の基礎あるいはより古い時期の水路跡と考えられる配石遺構を確認した。

畑は調査区西側の3・4区で検出し、一定の方向に畝が連続する様子を確認した。

(多田宏太)



国土地理院5万分の1地形図「高崎」使用



近世の用水路分岐部(南から)



近世の用水路終端部(西から)



近世の畑検出状況(東から)

27 ^{ひごしやくし}樋越薬師遺跡

所在地 佐波郡玉村町大字樋越

担当者 平方篤行・田村 博・池田 格

川口 亮・多田宏太・間庭 稔

飛田野正佳・麻生敏隆

遺跡の立地

本遺跡は、玉村町樋越地内、利根川の左岸、藤川との合流地点付近に位置し、東側は西上之宮遺跡と接している。標高は約66mであり、利根川河床面との比高は約7mである。なお、現在の利根川は中世に変流した位置にあり、それ以前の微地形は現在とは異なると考えられる。

調査の概要

本調査は、一級河川利根川(伊勢崎・玉村工区)河川改修事業に伴う発掘調査で、面積は5,754.66㎡である。

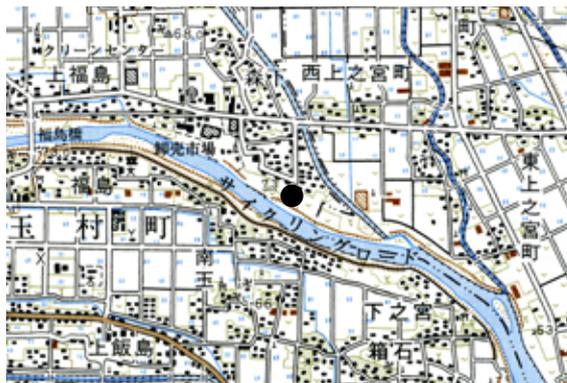
古墳時代～古代 6世紀末頃の竪穴建物6棟、7世紀から8世紀にかけての竪穴建物15棟を確認した。調査区の東西に自然地形の高まりがあり、遺構はこの高まりの上に分布していた。

中世 As-B混土の直下を確認面として調査を行い、道路や耕作痕、溝などを確認した。

近世 As-A直下で広大な畑を確認した。畝・柵の状態は良好で、一部の畑からは裸足で作業を行った際の足跡も確認できた。畑は10面程度を1単位として溝・道によって区画されており、各面の間に盛土がされていた。

As-A直下の畑の下層からは、先行する複数面の畑を断面で確認し、これらのうち残存状態が比較的良好な面を2面目として調査した。耕作土及び埋没土は主に砂質土であり、利根川水系の氾濫によって埋没する度に、復旧して耕作を継続していた状況を確認した。

(多田宏太・田村 博)



国土地理院5万分の1地形図「高崎」使用



古代の竪穴建物(西から)



中世の溝(西から)



As-B下の畑(南東から)

28 なんじゃいきたはらだ 南蛇井北原田遺跡

所在地 富岡市中沢

担当者 唐沢友之・新井仁

遺跡の立地

本遺跡は、鎭川左岸部の段丘平坦面上に立地し、調査地の南側には中沢川が、北側にやや離れて蚊沼川が南東流している。標高は215m程である。

調査の概要

本調査は、一級河川蚊沼川事業に伴う埋蔵文化財の発掘調査で、昨年度調査区の北側に位置し、対象面積は2,729.71㎡である。

縄文時代 中期の遺物集中1箇所、土坑1基を確認した。遺物集中箇所は3m×2mの範囲に縄文時代中期の土器が集中して出土しており、一時期に、あるいは継続して廃棄されたものとも考えられる。

弥生時代 弥生時代の可能性のある溝を1条確認した。出土遺物は、埋没土の上層から比較的残りの良い後期の甕が一点であった。

古墳時代後期～平安時代 竪穴建物31棟、掘立柱建物1棟、土坑33基、溝8条などを確認した。竪穴建物は、カマドを北壁か東壁に設置し、砂岩の割石をカマド袖材・天井材に利用したものが多く、煙道部等が良好に残存するものもあった。調査区南部の1棟では、カマド右側にある貯蔵穴の周囲で甕と胴部下半が除去された甕が立った状態で出土した。また、カマド煙道部が地山をくりぬいて作られていたことも確認した。

調査区中央を東西に走る溝は、幅3～5m程の大規模なものである。自然流路の可能性もあるが、水性堆積した痕跡が少ないので、区画等の溝の可能性もある。

中・近世 溝11条などを確認した。北部に東西方向に走る溝が集中しており、その中の1条は、幅4～6mある大規模なもので、木をくりぬいて作られた大型の木製品が出土した。

(新井 仁)



国土地理院5万分の1地形図「富岡」使用



遺跡全景(上空から 上が北)



縄文時代遺物集中箇所(北から)



古墳時代後期竪穴建物カマド・貯蔵穴(南から)

29 かぬまだいじんぶん 蚊沼大神分遺跡

所在地 富岡市蚊沼

担当者 唐沢友之・新井仁

遺跡の立地

本遺跡は、鎭川左岸部の段丘平坦面上に立地し、調査地の北および東側に蚊沼川が、南側にやや離れて中沢川が南東流している。標高は216m程である。

調査の概要

本調査は、一級河川蚊沼川事業に伴う埋蔵文化財の発掘調査で、対象面積は3,875.95㎡である。

古墳時代～平安時代 溝6条、土坑1基、方形または長方形の壇状に盛り上がりを持つ遺構、大規模な掘り込み等を確認した。南部の溝は、平安時代のもと考えられ、性格は不明であるが、水が流れていた形跡はなく、区画等の溝とも考えられる。

平安時代末期～中世 溝8条、土坑3基、As-B下水田を確認した。溝は北部に集中しており、その中の8号溝は、幅5～6mの大規模なもので、自然の流路と考えられるが、底面に円形の掘り込みがあり、溜井として使用されていた可能性がある。As-B下水田は、調査区中南部で検出されており、1辺5～10m程の畦畔で囲まれているが、形状は方形とは限らず、やや不規則なものである。

近世以降 溝1条、土坑1基、水田1面を確認した。溝は洪水砂層で埋没しているが、現存する水路と同方向に走っており、現在と同様な水路であったとも考えられる。水田はAs-B下水田の上部で確認した。これも洪水砂層で埋没しており、一部しか調査できなかったが、一辺6～10m程度の規模で、畦畔で方形に区画された状況を確認した。

(新井 仁)



国土地理院5万分の1地形図「富岡」使用



古墳～平安時代壇状遺構(北西から)



As-B下水田(南から)



中世大溝(西から)

30 かいのせほりのうち 貝野瀬堀ノ内遺跡

所在地 利根郡昭和村大字貝野瀬

担当者 田村 真・木村 収

遺跡の立地

本遺跡は、片品川左岸の低位段丘面に立地し、標高は約380mである。遺跡の北西約120mを南流する片品川との比高は30mほどである。

調査の概要

本調査は、(一)沼田赤城線貝野瀬工区歩道整備事業に伴うものである。1～4区の調査区を設定し、Hr-FP下面を1面目、ローム漸移層を2面目の遺構確認面として、787.33㎡を調査した。

縄文時代 調査区全体において、Hr-FP下の黒色土からローム漸移層にかけて、縄文時代中期～後期の土器片・石器が出土した。確認した遺構は土坑4基である。ほとんどは直径1m程度の円形で縄文時代中期～後期に帰属する。

古墳時代 竪穴建物1棟を調査した。この竪穴建物はHr-FPが一次堆積する層を掘り込んでいた。床面直上で炭化材を複数箇所から検出したことから焼失建物と考えられる。カマドは、両側の袖石が良好な状態で出土し、複数の自然礫を壁面に配置していた。内部からは鉄滓1点と甕の破片が出土した。また、土坑3基とピット4基、井戸1基を確認した。井戸の埋没土中からは、底部を欠損するものの残存状態が良好な小型甕が出土した。

中・近世 土坑1基と集石遺構2基を調査した。土坑はHr-FP混土層を掘り込み、底面には大型の自然礫が配置されていた。中近世の陶器片が1点出土している。また、集石遺構のうち1基は、方形に埋め込まれた礫の上面に大型の自然礫が配置されていることから、石塔などの基部もしくは、建物の礎石である可能性が高い。

(木村 収)



国土地理院5万分の1地形図「沼田」使用



縄文時代の土坑(南から)



古墳時代の井戸(東から)



古墳時代の竪穴建物(北東から)

31 やわたばら 八幡原遺跡

所在地 吾妻郡東吾妻町大字原町

担当者 本田寛之

遺跡の立地

本遺跡は、東吾妻町原町地内にあり、四万川右岸の段丘崖に位置している。標高は約400mである。

調査の概要

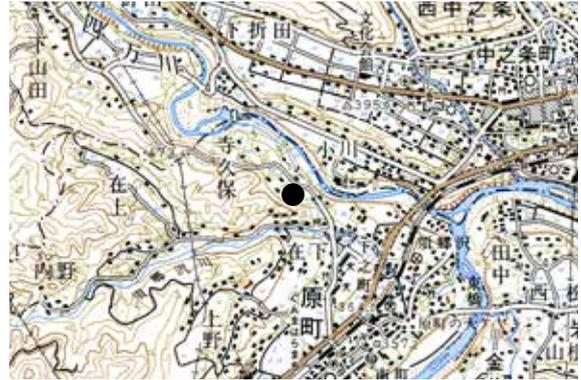
本調査は、(一)下沢渡原町線道路改良工事に伴う調査で、面積は351.7㎡である。調査区は、下沢渡原町線に沿う形で南北方向に伸びている。期間は、令和3年7月1日から7月31日までの一か月である。

弥生時代 竪穴建物3棟を確認した。調査区の幅員が狭く、いずれの遺構も確認できたのは一部の範囲であった。出土した土器の小片などから弥生時代のものであると判断した。3棟のうち2棟は重複していた。建物内からは柱穴を2基確認した。別の1棟からは、直径1m深さ80cmで大型の礫を伴う柱穴3基や、直径約80cmの炉を2基、間仕切りの溝などを確認した。床面全体からは焼土や炭化材が残存しており、焼失住居と考えられる。

古墳時代 竪穴建物2棟を確認した。調査区の幅員が狭く、確認できたのは一部の範囲であった。1棟からは、直径約60cmの炉、5世紀頃のものと思われる高杯の脚部や、埴、椀等が出土した。別の1棟の確認できた範囲はごくわずかであったが、土器片が出土した。

中・近世 溝1条、ピット1基を確認した。いずれの遺構もAs-Kk混土で埋没していたが、遺物等は出土しなかった。

(本田寛之)



国土地理院5万分の1地形図「中之条」使用



弥生時代の竪穴建物(東から)



弥生時代の竪穴建物が切り合っている様子(北西から)



古墳時代の竪穴建物遺物出土状況(東から)

V 付 篇：群馬県内の埋蔵文化財関連事業

1 令和3年度群馬県内発掘調査一覧

番号	遺跡名	所在地	担当	原因、面積㎡	期間	主な内容
1	群馬県地域創生部 文化財保護課 県内遺跡	群馬県内	文化財保護課 飯森康広 阿久津聡 宮下 寛 石田 真 今城未知 多賀谷蓮	令和3年度群馬 県内公共開発に 伴う県内遺跡発 掘調査	令3.4.1～ 令4.3.31	試掘・確認調査
1	前橋市 上野国府等範囲内 谷確認調査	元総社町	市教委 阿久澤智和	範囲内容確認調 査・351	令3.5.31～ 令4.3.14	古墳～古代竪穴建物15・古代溝5、中 世溝1・古代井戸2、中世井戸1・遺 物集中遺構1
2	上細井中西部遺跡 群No4	上細井町・ 青柳町	市教委 松村輝敏 村越純子	土地改良事業・ 9514	令3.6.23～ 令4.3.1	縄文竪穴建物5・縄文土坑12、円墳1、 古墳～古代竪穴建物26・掘立柱建物1・ 溝6、土坑31、ピット204
3	元総社蒼海遺跡群 (142)	元総社町	山下工業(株) 永井智教	土地区画整理事 業・687	令3.4.19～ 令3.8.16	古墳～古代竪穴建物23・溝1・土坑 10・井戸1、中～近世土坑8・井戸3・ 墓3
4	元総社蒼海遺跡群 (143)	元総社町	山下工業(株) 青木利文	土地区画整理事 業・1293	令4.1.5～ 令4.3.25	古墳～古代竪穴建物30・溝2、中世堀 1・井戸5
5	元総社蒼海遺跡群 (146)	元総社町・ 総社町総社	市教委 池田史人 齋藤 颯	土地区画整理事 業・1537	令3.6.1～ 令4.3.28	縄文竪穴建物1、古墳～古代竪穴建物 37、古代礎石建物1、溝跡10、土壇墓3、 井戸3、畝状遺構、その他土坑・ピッ ト多数
6	西部第一落合遺跡 群(2)	元総社町	技研コンサル(株) 佐野良平	土地区画整理事 業・115	令3.7.5～ 令3.7.28	古墳畑、古墳～古代竪穴建物9・土坑 3、中世井戸2・土坑2・ピット9
7	西部第一落合遺跡 群(3)	元総社町	技研コンサル(株) 佐野良平	土地区画整理事 業・1544	令3.9.7～ 令3.10.28	古代溝5、古代～中世土坑79、中世掘 立柱建物4・溝17・井戸6・ピット266
8	西部第一落合遺跡 群(4)	元総社町	技研コンサル(株) 岡野 茂	土地区画整理事 業・272	令3.10.11～ 令3.11.30	古墳溝1、古代竪穴建物16・竪穴状遺 構2・道路1・木棺墓1、中世竪穴状 遺構1・溝1・墓2
9	西善福録遺跡	西善町	技研コンサル(株) 茂木佑輔	産業用地造成・ 3300	令3.4.30～ 令3.6.7	古代水田、中～近世溝40・土坑11
10	茂木諏訪東遺跡	茂木町	市教委 神宮 聡 並木 史一 寺内勝彦	道路築造・52	令3.11.24～ 令3.12.1	古墳～古代竪穴建物2
11	横沢柴崎遺跡	横沢町	技研コンサル(株) 三宅敦気	店舗建設・152	令4.3.1～ 令4.3.25	縄文竪穴建物1・柄鏡形建物1・土坑 7・集石遺構1
12	総社植野東新井遺 跡	総社町植野	市教委 並木史一 藤井賢一郎	宅地造成・156	令3.4.27～ 令3.5.11	古代竪穴建物3
13	遠見山古墳	総社町総社	市教委 小川卓也	範囲内容確認調 査・130	令3.10.1～ 令3.10.17	前方後円墳1
14	宝塔山古墳	総社町総社	市教委 小川卓也	範囲内容確認調 査・110	令3.10.18～ 令4.3.25	方墳1
15	蛇穴山古墳	総社町総社	市教委 小川卓也	範囲内容確認調 査・130	令3.10.18～ 令4.3.25	方墳1
1	高崎市 高関東沖遺跡第4 次	高関町	(有)毛野考古学研究所 伊藤順一	宅地造成・1,920	令3.3.29～ 令3.4.30	古代水田、中世溝1、土坑1
2	生原大塚遺跡	箕郷町生原	(有)高澤考古学研究所 澤田福宏	宅地造成・78	令3.3.29～ 令3.4.30	古代竪穴建物8、集石遺構、近世畑、 土坑5
3	下滝遺跡群	下滝町	市教委 大野義人、奈良祥吾、 櫻井 衛、飯島克巳、 矢島 浩、深澤みどり	産業団地造成・ 6,460	令3.4.1～ 令4.3.31	古墳～古代竪穴建物243、古代掘立柱建 物1、中世城館跡
4	棟高遺跡群第21次	棟高町	市教委 和田健一、神戸聖語	土地区画整理・ 1,100	令3.4.1～ 令4.3.31	古墳古墳1、古代掘立柱建物1

番号	遺跡名	所在地	担当	原因、面積㎡	期間	主な内容
5	卸売市場周辺遺跡	下大類町・柴崎町	市教委 山本ジェームズ、 奈良祥吾、飯島克巳、 飯塚 誠	産業団地造成・ 3,270	令3.4.1～ 令4.3.31	古代水田、中近世溝6
6	宿大類塚之越遺跡	宿大類町	市教委 山本ジェームズ、 奈良祥吾、飯島克巳、 飯塚 誠	産業団地造成・ 620	令3.4.1～ 令3.7.30	古代水田、中近世溝1
7	宿横手樋口遺跡第4次	宿横手町	市教委 矢島 浩、秋元恵里子	都市計画道路築造・ 1,510	令3.4.1～ 令4.2.28	古墳水田、溝10、古代水田、掘立柱建物6、溝1、中世溝8
8	下之城遺跡群第10次	倉賀野町・下之城町	市教委 小根澤雪絵、 藤守崇洋、相京建史、 坂井 隆	土地区画整理・ 446	令3.5.10～ 令4.2.10	古墳竪穴建物4、古代竪穴建物1、中世堀3
9	矢田橋谷戸遺跡第7次	吉井町矢田	市教委 清水 豊、南雲博文、 田村 孝	個人住宅建設・ 70	令3.7.13～ 令3.7.21	古墳～古代竪穴建物4、土坑7
10	多胡碑周辺遺跡第11次	吉井町池	市教委 小根澤雪絵、 藤守崇洋、相京建史	重要遺跡範囲確認・ 412.2	令3.8.2～ 令3.12.24	縄文住居1、土坑2、古代溝1、中世溝2
11	若田金堀塚遺跡第4次	若田町	市教委 南雲博文、田村 孝	若田浄水場沈殿池更新工事・ 1,200	令3.8.2～ 令4.3.3	弥生～古代竪穴建物12、古代溝1
12	元島名將軍塚古墳第2次	元島名町	市教委 大野義人、深澤みどり	枝線下水道築造・ 73.5	令3.8.23～ 令4.3.31	古墳周堀1、中近世溝1
13	井出遺跡群第6次	井出町	市教委 山本ジェームズ、 南雲博文	浜川運動公園拡張整備・ 170	令3.9.1～ 令3.10.5	古墳～中世竪穴建物6、古墳～古代溝2
14	倉賀野東上正六遺跡第2次	倉賀野町	(有)高澤考古学研究所 澤田福宏	宅地造成・ 172	令3.9.13～ 令3.10.15	古墳竪穴建物1、時期不明溝4、土坑11
15	八幡鯨遺跡	八幡町	市教委 山本ジェームズ	個人住宅建設・ 50	令3.10.7～ 令3.11.4	古墳竪穴建物3、土坑11、ピット6
16	棟高西弥三郎街道遺跡第2次	棟高町	(有)高澤考古学研究所 澤田福宏	宅地造成・ 55	令3.10.18～ 令3.11.12	縄文土坑8、古代竪穴建物2、溝3
17	中居町一丁目遺跡第5次	中居町	(株)シン技術コンサル 菊池康一	集合住宅建設・ 237	令3.11.1～ 令3.12.24	古墳竪穴建物15、溝3、土坑8
18	上佐野寺前遺跡	上佐野町	(有)高澤考古学研究所 澤田福宏	賃貸住宅建設・ 203	令3.11.15～ 令3.12.28	古墳竪穴建物4、古代竪穴建物8、溝1
19	萩原沖中遺跡第9次	萩原町	技研コンサル(株) 佐野良平	工場建設・ 1,600	令3.12.1～ 令4.2.14	古墳水田、周溝状遺構、古代水田
20	保渡田押出遺跡	保渡田町	(株)歴史の柱 小宮山達雄	工場建設・ 1,948	令3.12.10～ 令4.3.22	古墳～古代竪穴建物31、掘立柱建物6、溝9
21	和田山中和田遺跡	箕郷町和田山	市教委 山本ジェームズ、 飯塚 誠	集会所建設・ 130	令4.1.6～ 令4.1.26	古代竪穴建物1、畑、近世溝2、土坑4
22	馬庭東遺跡	吉井町馬庭	市教委 小根澤雪絵、 藤守崇洋、相京建史、 坂井 隆	個人住宅上下水道敷設工事・ 43.8	令4.2.7～ 令4.2.28	古代竪穴建物2、ピット1
23	池西浦遺跡	吉井町池	市教委 小根澤雪絵、 藤守崇洋、相京建史、 坂井 隆	市道拡幅工事・ 72	令4.2.14～ 令4.3.24	古墳～古代竪穴建物4、土坑4
1	桐生市大雄院前遺跡	広沢町三丁目	市教委 新井雅幸	宅地造成・ 37.50	令3.4.7～ 令3.4.15	古墳初頭遺構1
2	東清水間々上遺跡	相生町一丁目	市教委 新井雅幸	ガス・ 2.00	令3.4.16	なし
3	赤城神社前遺跡	広沢町三丁目	市教委 新井雅幸	太陽光発電施設・ 39.30	令3.4.19～ 令3.4.26	なし
4	千網谷戸遺跡	川内町三丁目	市教委 新井雅幸	個人住宅・ 6.00	令3.5.11～ 令3.5.26	縄文後期敷石遺構、配石遺構、集石遺構、土坑、遺物等
5	武井峯岸Ⅶ遺跡	新里町野	市教委 加部二生	道路・ 200.00	令3.5.17～ 令4.3.28	古代以前溝状遺構3、土坑4、道路状遺構1

番号	遺跡名	所在地	担当	原因、面積㎡	期間	主な内容
6	なかざとしろ 中里後遺跡	広沢町一丁目	市教委 新井雅幸	個人住宅・57.00	令3.7.14～ 令3.7.20	縄文中期遺物
7	みやはら 宮原遺跡	黒保根町八木原	市教委 新井雅幸	グランピング施設・50.25	令3.7.21～ 令3.7.30	なし
8	あかぎ じんじやま 赤城神社前遺跡	広沢町三丁目	市教委 新井雅幸	個人住宅・80.00	令3.7.27	なし
9	いせはら 伊勢原遺跡	相生町一丁目	市教委 新井雅幸	個人住宅・1.50	令3.7.27	時期不明柱穴2
10	おか の うえ 岡ノ上遺跡	広沢町三丁目	市教委 新井雅幸	個人住宅・57.00	令3.7.27	なし
11	どうし はら 童子原遺跡	川内町二丁目	市教委 新井雅幸	個人住宅・21.00	令3.7.8～ 令3.7.21	時期不明柱穴2
12	たかの き 鷹ノ巣遺跡	川内町二丁目	市教委 新井雅幸	個人住宅・2.00	令3.9.10	なし
13	だいやういんま 大雄院前遺跡	広沢町三丁目	市教委 新井雅幸	個人住宅・15.00	令3.9.21～ 令3.9.30	古墳初頭古式土師式期住居跡1
14	だいやういんま 大雄院前遺跡	広沢町三丁目	市教委 新井雅幸	個人住宅・15.00	令3.9.21～ 令3.9.30	なし
15	だいやういんま 大雄院前遺跡	広沢町三丁目	市教委 新井雅幸	個人住宅・40.80	令3.9.21～ 令3.9.30	古墳初頭古式土師式期住居跡1
16	だいやういんま 大雄院前遺跡	広沢町三丁目	市教委 新井雅幸	個人住宅・10.50	令3.10.4～ 令3.10.5	古墳初頭古式土師式期住居跡1
17	やまがみあまがさのみ 山上天笠南N遺跡	新里町山上	市教委 加部二生	個人住宅・ 250.00	令3.11.1～ 令4.3.28	縄文竪穴建物7、井戸跡、土坑、遺物
18	みずぬまうえ の 水沼上野遺跡	黒保根町水沼	市教委 新井雅幸	校舎増築・12.00	令3.11.15	戦後ムロ1
19	あかぎ じんじやま 赤城神社前遺跡	広沢町三丁目	市教委 新井雅幸	建売住宅・2.00	令3.11.30	なし
20	きりゆう おかこうえん 桐生が岡公園遺跡	宮本町三丁目	市教委 新井雅幸	トイレ・1.00	令3.12.9	なし
21	あしなかわら 足中東遺跡	相生町一丁目	市教委 新井雅幸	ガス・1.00	令4.1.6	なし
22	あかぎ じんじやま 赤城神社前遺跡	広沢町三丁目	市教委 新井雅幸	個人住宅・2.00	令4.1.17	なし
23	つかこ 塚越遺跡	広沢町四丁目	市教委 新井雅幸	宅地造成・ 659.25	令4.1.24～ 令4.3.16	平安竪穴住居跡5、時期不明水路状遺構1、溝状遺構7、風倒木1
24	こばやし 小林-6遺跡	新里町山上	市教委 加部二生	道路・20.00	令4.2.8	なし
25	ようめいやま 永明山遺跡	川内町三丁目	市教委 新井雅幸	個人住宅・1.00	令4.3.9	なし
1	いせ崎 伊勢崎市 今井北原遺跡	赤堀今井町二丁目	(株)飯塚組 藤田 登	工場建設・455	令3.4.26～ 令3.6.2	古墳竪穴建物7、古代竪穴建物3、縄文土坑4、古墳土坑6、ピット24
2	てんじんぬま 天神沼II遺跡	田部井町一丁目	市教委 出浦 崇、 新井啓泰	倉庫建設・48	令3.5.6～ 令3.6.3	古代竪穴建物3、道路状遺構
3	さんげん や 三軒屋遺跡	上植木本町	市教委 出浦 崇、 高山一也	個人住宅・43	令3.6.16～ 令3.6.22	古代溝1
4	あかさか 赤坂遺跡	太田町	市教委 早川隆弘、 高山一也	建売分譲地造成・ 24	令3.8.2～ 令3.8.6	古代竪穴建物1
5	みなとほら 南原古墳群・ 南原遺跡	赤堀今井町一丁目	市教委 出浦 崇、 高山一也	倉庫建設・23	令3.8.18～ 令3.8.26	古代竪穴建物2
6	さんげん や 三軒屋遺跡	上植木本町	市教委 出浦 崇、 高山一也	個人住宅・30	令3.9.6～ 令3.9.10	古代溝1
7	さんげん や 三軒屋遺跡	上植木本町	市教委 出浦 崇、 高山一也	内容確認・151	令3.10.20～ 令3.12.15	古代掘立柱建物4、中世溝1、中世地下式坑1
8	きよたまち 喜多町遺跡	喜多町	(有)毛野考古学研究所 須田 茂	区画整理・1600	令3.11.25～ 令4.3.15	周溝墓5、古墳竪穴建物15、古代竪穴建物1、竪穴状遺構1、溝11、土坑24、ピット81
1	おおかし 太田市 宮西遺跡	東矢島町	市教委 長谷川幸男	集合住宅・606	令4.1.13～ 令4.3.28	竪穴建物11、土坑42、溝2
2	とうぶ ちく 東部地区遺跡群	阿久津町他	市教委 岩松大輔	区画整理事業・ 70	令3.4.22～ 令3.5.6	掘立建物跡4、土坑14、ピット64

番号	遺跡名	所在地	担当	原因、面積㎡	期間	主な内容
3	とりやまであな 鳥山寺中遺跡	鳥山上町	市教委 岩井直人	土地分譲・470	令3.9.8～ 令3.10.29	竪穴建物跡13、土坑41、井戸1、ピット78
4	ひがしべつしよにしほら 東別所西原遺跡	東別所町	市教委 長谷川幸男	宅地造成・350	令3.4.20～ 令3.6.10	古墳1、竪穴建物18、井戸3、土坑17、溝6
5	ひがしまいづみかしま 東今泉鹿島遺跡3次	東今泉町	(有)毛野考古学研究所 井上 太 山本千春	倉庫建設・734	令3.4.1～ 令3.4.23	掘立柱建物跡6、溝3、井戸12、土坑408
6	ひがしべつしよにしほら 東別所西原遺跡2次	東別所町	市教委 長谷川幸男	建売住宅・82	令3.7.29～ 令3.8.27	溝1、竪穴建物跡3、土坑12、ピット2
7	たかねつるまき 高林鶴巻古墳群	高林南町	(有)毛野考古学研究所	老人施設・1259	令4.1.6～ 令4.4.6	古墳1、溝3、土坑2、ピット36
1	ぬまがし 沼田市 沼田城跡	西倉内町	市教委 永井三郎	保存目的の確認 調査、301	令3.9.1～ 令3.12.28	本丸堀跡、破城の痕跡、礫敷道、土止石積
1	たてばやし 館林市 北小袋遺跡	近藤町	市教委 宮田圭祐	個人住宅・72	令3.6.14～ 令3.6.17	-
2	たてばやし 館林城跡・城下町	尾曳町	市教委 宮田圭祐	その他開発・54	令3.6.30～ 令3.7.13	溝1、土坑1、井戸1
3	ねのかみ 子ノ神1遺跡	赤生田町	市教委 宮田圭祐	その他開発・ 77.25	令3.7.14～ 令3.7.24	溝2
4	たてばやし 館林城跡・城下町、 加法師遺跡	加法師町	市教委 宮田圭祐	その他開発・ 82.5	令3.7.29～ 令3.8.12	住居8
5	たてばやし 館林城跡・城下町	朝日町	市教委 宮田圭祐	その他建物・ 102.5	令3.8.31～ 令3.9.16	溝3、土坑6、集石1
6	きたこんどうだいいち 北近藤第一地点遺跡	近藤町	市教委 宮田圭祐	その他建物・45	令4.1.11～ 令4.1.20	住居4
1	しほら 渋川市 吹屋恵久保遺跡	吹屋380-1 ほか	市教委 高林真人	公民館増築工事・ 300	令3.5.10～ 令3.8.31	古墳周溝墓1、古墳竪穴建物1、道跡
1	ふじがし 藤岡市 牛田・川除地区遺跡群	牛田・川除	市教委 齋藤直樹 (有)毛野考古学研究所 南田法正 土井道昭	農業基盤整備事業・ 4,400㎡	令3.4.1～ 令4.3.31	古墳～平安住居跡204、土坑・ピット多数
2	ひがしひら 東平井打越遺跡	東平井	市教委 井上 勉 (有)毛野考古学研究所 山本千春 土井道昭	工業団地造成・ 45,348㎡	令3.6.7～ 令3.12.7	古墳(周溝のみ)2、竪穴状遺構1、掘立柱建物跡9、溝状遺構10、土坑132、井戸5、ピット2,147、耕作痕2
3	おおばやし 大林G遺跡	中栗須	市教委 井上 勉 (有)毛野考古学研究所 日沖剛史	分譲住宅用地造成・ 255.7㎡	令4.2.14～ 令4.3.31	竪穴住居跡3(古墳時代後期)、竪穴状遺構2、土坑15、ピット160
4	おおばやし 大林E遺跡	中栗須	市教委 文挾健太郎 (有)毛野考古学研究所 和久裕昭	街路建設事業 145㎡	令3.7.1～ 令3.9.1	竪穴住居跡1、竪穴状遺構1、土坑2、畑跡1、ピット60
1	とみがし 富岡市 史跡中高瀬観音山遺跡	中高瀬ほか	市教委 水田雅美	学術調査 1,373	令3.4.1～	弥生住居28、弥生土坑、弥生溝1、古墳住居1、古墳後期～奈良住居11、中世溝1
2	しほら 史跡旧富岡製糸場	富岡	市教委 清水 司 津金澤吉茂	学術調査・48	令3.5.10～ 令4.3.10	乾燥場・蒭扱場保存整備、煙突保存整備に伴う調査等
3	いちのみや 一ノ宮東丹生森遺跡	一ノ宮	(有)毛野考古学研究所 和久裕昭	一ノ宮工業団地・ 10,000	令3.6.6～ 令4.3.31	弥生後期～古墳竪穴住居94、溝状遺構12、井戸跡4、土坑23、ピット74、焼土2、遺物集中2
1	あんなか 安中市 安中城IV	安中3丁目字 西町	市教委 鳥居貴庸	文化センター駐 車場増設工事・ 30	令3.8.23～ 令3.8.27	中世堀1、近世畑1、近世土坑1
2	かづか 加賀塚遺跡	中野谷字北原	市教委 関根史比古	工業団地造成事業・ 12345	令3.8.2～ 令4.2.28	縄文竪穴建物1、弥生竪穴建物11、古墳～古代竪穴建物38、溝1、土坑18、ピット6、
1	みどり市 向山遺跡	笠懸町	市教委 田口佳菜	携帯電話基地局・ 4	令3.4.19	遺構なし

番号	遺跡名	所在地	担当	原因、面積㎡	期間	主な内容
2	たかまつ 高松A遺跡	大間々町	市教委 田口佳菜	携帯電話基地局 ・4	令3.4.23～ 令3.4.26	遺構なし
3	いなりやま 稲荷山V遺跡	笠懸町	市教委 田口佳菜	個人専用住宅・ 46	令3.5.6	縄文土坑1
4	ごうどほら 神戸原遺跡	東町	市教委 田口佳菜	太陽光発電施設 ・69	令3.5.13	遺構なし
5	かかわ 鹿の川遺跡	笠懸町	市教委 田口佳菜	個人専用住宅・ 72	令3.5.20～ 令3.5.25	遺構なし
6	ためにし 溜西遺跡	笠懸町	市教委 田口佳菜	群馬東部水道企 業団みどり支所・ 139	令3.5.31～ 令3.6.11	縄文竪穴建物1、土坑11、ピット13
7	かみかんばいぼ 上神梅馬場遺跡	大間々町	市教委 田口佳菜	太陽光発電施設 ・106	令3.7.6～ 令3.7.15	縄文竪穴建物1、土坑7
8	にしほらなか 西原南遺跡	笠懸町	市教委 田口佳菜	個人専用住宅・ 62	令3.8.3～ 令3.8.5	縄文ピット3
9	ためにし 溜西遺跡	笠懸町	市教委 田口佳菜	群馬東部水道企 業団みどり支所	令3.8.18～ 令3.10.29	縄文竪穴建物1、土坑18、ピット12
10	せとがほら 瀬戸ヶ原遺跡	大間々町	市教委 田口佳菜	太陽光発電施設 ・70	令3.10.18	遺構なし
11	しおざわぼ 塩沢馬場遺跡	大間々町	市教委 田口佳菜	太陽光発電施設	令4.2.3～ 令4.2.8	遺構なし
12	いわはく 岩宿Ⅱ遺跡	笠懸町	市教委 田口佳菜	都市ガス管・ 3.36	令4.2.21～ 令4.2.25	遺構なし
1	よしおかまち 吉岡町 なのかいちひがし 七日市東・七日市 遺跡(両遺跡一体で 調査)	大字大久保字 七日市516-1 他31筆	技研コンサル(株) 中村岳彦	大型店舗工事・ 43,651	令3.8.1～ 令3.12.28.	古墳住居3、古墳1、畑3、古代住居 81、畑1、井戸3、掘立建物1、溝3、 土坑120、ピット150、中世竪穴状遺構 1、土坑墓1、溝16、他
2	かたがい 片貝遺跡	大字大久保字 片貝387-1他 2筆	(株)飯塚組 千葉孝之	大型店舗工事・ 3,741	令3.8.1～ 令3.10.31.	古代住居17、掘立建物8、溝5、土坑 墓1、ピット398他
1	しもにたまち 下仁田町 あらかねふちつぎんしほちよぞう 荒船風穴蚕種貯蔵 所跡	大字南野牧字 屋敷	下仁田町歴史館館長 秋池 武 町教委 山田誠司	史跡保存整備・ 2	令3.6.14～ 令3.6.25	大正時代池1
1	ながのほらまち 長野原町 こぼしけやしきあと 小林家屋敷跡	大字大津	町教委 高橋人夢	倉庫建設・36	令3.11.19	確認調査 遺構・遺物なし
2	ほうぞうちがい 包蔵地外(古森)	大字古森	町教委 高橋人夢	太陽光発電所建 設・45	令3.4.27	試掘調査 遺構・遺物なし
1	つまていむら 婦恋村 かんぼら 鎌原遺跡	鎌原	婦恋郷土資料館館長 関 俊明	保存目的の確認 調査・105	令3.10.28～ 令3.11.25	遺構なし、岩屑なだれの流下痕跡等の 確認
1	ひらあがつままち 東吾妻町 しもいづ 下泉B遺跡	大字植栗字下 泉	町教委 吉田智哉	町道新設・132	令3.12.13～ 令4.3.16	縄文～古墳土坑3、古代溝1、中世掘 立柱建物跡2
1	たまむらまち 玉村町 たかい 高井遺跡	大字板井228 ほか53筆、大 字上新田584- 1ほか44筆	(株)シン技術コンサ ル北関東支店 小林一弘	高崎玉村スマー トIC北地区工 業団地造成のた め・15,000	令2.12.24～ 令3.5.26	古墳前期掘立柱建物跡1・竪穴建物跡 1・井戸跡3・土坑68・ピット126・溝 98・古代水田
1	めいかまち 明和町 やじまかいしんでん 矢島向新田遺跡	矢島	町教委 立川 明浩	集客施設用地・ 7,600	令2.4.1～ 令3.12.31	縄文住居・縄文土坑
1	おおいずまち 大泉町 みやした 宮下遺跡	寄木戸	町教委 坂本泰斗 金子一穂	建売分譲7戸・ 2264.7	令3.8.4	東側湧水あり、検出なし
2	びしゃもん 毘沙門遺跡	寄木戸	町教委 坂本泰斗 金子一穂	建売分譲7戸・ 2043.23	令3.9.15	カクラン、検出なし
3	かわいり 川入遺跡	古氷	町教委 坂本泰斗 金子一穂	集合住宅1棟・ 505	令4.2.17	溝2、ピット1

群馬県埋蔵文化財調査事業団は「Ⅱ事業概要1発掘調査事業概要」参照

2 令和3年度群馬県内整理事業一覧

番号	遺跡名	整理担当者	整理期間	調査期間	遺跡の内容
1	前橋市 上野国府等範囲内容確認調査	市教委 阿久澤智和 齋藤 颯	令2.12.5～ 令4.3.18	令2.6.1～ 令2.12.4	古墳～古代竪穴建物22、古代礎石建物1・ 道路2・溝6、中世掘立柱建物1・竪穴 状遺構2・溝6
2	元総社蒼海遺跡群(133)	市教委 齋藤 颯 梅澤克典 阿久澤智和	令2.1.8～ 令4.3.18	令1.6.14～ 令1.12.20	古墳～古代竪穴建物12・溝2、古代礎石 建物1・掘立柱建物1、中世溝4・竪穴 状遺構1・ピット群
3	元総社蒼海遺跡群(142)	山下工業(株) 永井智教	令3.8.17～ 令4.1.31	令3.4.19～ 令3.8.16	古墳～古代竪穴建物23・溝1・土坑10・ 井戸1、中～近世土坑8・井戸3・墓3
4	西部第一落合遺跡群(2)	技研コンサル(株) 佐野良平	令3.8.1～ 令3.9.30	令3.7.5～ 令3.7.28	古墳畑、古墳～古代竪穴建物9・土坑3、 中世井戸2・土坑2・ピット9
5	西部第一落合遺跡群(3)	技研コンサル(株) 曾根 裕	令3.11.1～ 令4.3.25	令3.9.7～ 令3.10.28	古代溝5、古代～中世土坑79、中世掘立 柱建物4・溝17・井戸6・ピット266
6	西部第一落合遺跡群(4)	技研コンサル(株) 岡野 茂	令3.12.1～ 令4.3.25	令3.10.11～ 令3.11.30	古墳溝1、古代竪穴建物16・竪穴状遺構 2・道路1・木棺墓1、中世竪穴状遺構 1・溝1・墓2
7	西善福録遺跡	技研コンサル(株) 茂木佑輔	令3.6.8～ 令3.8.31	令3.4.30～ 令3.6.7	古代水田、中～近世溝40・土坑11
8	茂木諏訪東遺跡	市教委 神宮 聡 並木史一 寺内勝彦	令3.12.2～ 令4.3.25	令3.11.24～ 令3.12.1	古墳～古代竪穴建物2
9	二之宮八王子古墳	市教委 神宮 聡 寺内勝彦	平29.11.29～ 令4.3.25	平29.5.23～ 平29.11.28	円墳
1	高崎市 菅谷遺跡群2	市教委 田辺芳昭	平27.5.1～ 令3.3.31	平12.5.22～ 平12.11.17、 平15.5.27～ 平15.12.25、 平16.10.1～ 平17.3.18、 平17.6.20～ 平18.3.20	古墳～古代竪穴建物101、古墳～中世溝 16、古代井戸3
2	中泉十王堂遺跡4	(有)高澤考古学研究所 澤田福宏	令2.10.1～ 令3.10.1	令2.7.13～ 令2.9.30	古代竪穴建物6、溝2、土坑12
3	引間青木遺跡3	(有)歴史考房まほら 笠原仁史	令2.12.1～ 令3.6.30	令2.9.23～ 令2.11.27	古代竪穴建物10、土坑31、近世溝27
4	生原大塚遺跡	(有)高澤考古学研究所 澤田福宏	令3.5.1～ 令4.3.31	令3.3.29～ 令3.4.30	古代竪穴建物8、集石遺構、近世畑、土 坑5
5	高関東沖遺跡4	(有)毛野考古学研究所 山本杏子	令3.5.6～ 令3.9.30	令3.3.29～ 令3.4.30	古代水田、中世溝、土坑1
1	桐生市 奥沢三堤中沼堤	市教委 加部二生	令3.4.1～ 令4.3.31	令2.7.20～ 令2.10.30	溜池堤、木杭列、地鎮遺構
2	富士見ヶ丘3遺跡	市教委 新井雅幸	令3.4.1～ 令4.3.31	令2.10.5～ 令2.10.30	中世～近世土坑4、柱穴20、溝状遺構4、 土塁状遺構1、井戸跡1
3	神明遺跡	市教委 新井雅幸	令3.4.1～ 令4.3.31	令2.12.14～ 令2.12.28	時期不明柱穴2
4	武井内出V遺跡	市教委 加部二生	令3.4.1～ 令4.3.31	令2.12.17～ 令3.3.22	古墳～平安竪穴建物12、中世土塁1、溝 状遺構3、土坑4
5	西側上浦遺跡	市教委 新井雅幸	令3.4.1～ 令4.3.31	令3.1.13～ 令3.1.20	なし
6	中林遺跡	市教委 新井雅幸	令3.4.1～ 令4.3.31	令3.2.3～ 令3.2.5	なし
1	伊勢崎市 寺回遺跡	山下工業(株) 永井智教	令3.4.1～ 令3.5.31	令2.10.27～ 令2.11.12	近世溝1、近代段切遺構1
2	下瀨名遺跡	山下工業(株) 青木利文	令3.4.1～ 令3.8.31	令3.1.15～ 令3.2.22	古代竪穴建物20、竪穴状遺構1、土坑、 井戸、ピット

番号	遺跡名	整理担当者	整理期間	調査期間	遺跡の内容
3	伊勢崎城跡 いせさきじょう	山下工業(株) 青木利文	令3.4.28～ 令4.3.4	令2.6.10～ 令2.12.28	中世堀、井戸、墓、竪穴、土坑、ピット、近世城堀跡、溝、井戸、土坑、近代建物跡、井戸、道路跡、カマド
4	今井北原遺跡 いまいきたはら	(株)飯塚組 藤田 登	令3.6.10～ 令3.10.31	令3.4.26～ 令3.6.2	近世溝1、近代段切遺構1
1	太田市 駒形神社埴輪窯跡 おおたし こまがたじんじやほにわようせき	市教委 遠坂純伸	令3.5.6～ 令4.3.25	昭62.4.5～ 昭62.7.8	古埴埴輪窯跡
2	今井地区遺跡群 いまいちく	市教委 岩松大輔	令3.5.6～ 令4.3.25	平2.4.9～ 平6.4.2	古代集落
3	太田市内遺跡 おおたし ない	市教委 長谷川幸男	令3.4.1～ 令4.3.31	令2.4.1～ 令3.3.31	確認調査
1	沼田市 沼田城跡 ぬまたし ぬまたじょう	市教委 永井三郎	令3.5.6～ 令4.3.31	令1.11.1～ 令1.12.25、 令2.5.11～ 令2.10.27、 令3.9.1～ 令3.12.28	本丸跡、本丸堀跡、破城の痕跡
1	館林市 青柳城跡 たてばやし あおやなぎじょう	市教委 宮田圭祐	令3.4.19～ 令4.3.1	令2.6.13～ 令2.6.24	溝1、土坑3、井戸1
2	館林城跡・城下町 たてばやしじょう じょうかまち	市教委 宮田圭祐	令3.4.19～ 令4.3.1	令2.7.20～ 令2.7.21	土坑1、ピット2
3	若宮遺跡 わかみや	市教委 宮田圭祐	令3.4.19～ 令4.3.1	令3.10.12～ 令2.10.15	—
4	北小袋遺跡 きたこぶろ	市教委 宮田圭祐	令3.6.1～ 令3.12.10	令3.6.14～ 令3.6.17	—
5	館林城跡・城下町 たてばやしじょう じょうかまち	市教委 宮田圭祐	令3.9.24～ 令3.12.10	令3.6.30～ 令3.7.13	溝1、土坑1、井戸1
6	子ノ神1遺跡 このかみ	市教委 宮田圭祐	令3.9.24～ 令3.12.10	令3.7.14～ 令3.7.24	溝2
7	館林城跡・城下町・加法師遺跡 たてばやしじょう じょうかまち かほうし	市教委 宮田圭祐	令3.9.24～ 令3.12.10	令3.7.29～ 令3.8.12	住居8
8	館林城跡・城下町 たてばやしじょう じょうかまち	市教委 宮田圭祐	令3.9.24～ 令3.12.10	令3.8.31～ 令3.9.16	溝3、土坑6、集石1
1	渋川市 半田薬師遺跡R地点 しぶかわし はんたんやくし	市教委 荒木勇次	令3.4.1～ 令4.3.31	平30.1.29～ 平30.2.8	平安竪穴建物1
2	瀧沢石器時代遺跡 たきざわせきじだい	市教委 後藤佳一	令3.4.1～ 令4.3.31	令1.10.1～ 令2.2.5、 令2.9.3～ 令3.3.11	縄文晩期竪穴建物1
1	藤岡市 牛田・川除地区遺跡群 ふじおかし うしだ かわよけちく	市教委 文挾健太郎	令3.4.1～ 令4.3.31	平30.4.1～ 令3.3.31	古墳～古代住居跡・掘立柱建物跡、土坑・ピット、溝、古代寺院
2	大林E遺跡 おおばやし	(有)毛野考古学研究所 和久裕昭 浅間 陽	令3.9.2～ 令4.2.28	令3.7.1～ 令3.9.1	竪穴住居跡1、竪穴状遺構1、土坑2、畑跡1、ピット60
3	大林E遺跡 おおばやし	(有)毛野考古学研究所 山本千春 山本杏子 春里桃子	令3.5.7～ 令4.3.25	令1.8.6～ 令2.5.15	古墳住居跡46、奈良・平安竪穴状遺構9、中世以降掘立柱建物15、土坑149、溝23、道状遺構1、畑址1、ピット1,568
4	笹川沿岸地区遺跡群 ささがわえんがんちく	市教委 針谷友規	令3.4.1～ 令4.3.31	平26.6.1～ 令2.3.5	縄文竪穴建物4、古墳17、古墳～近世住居跡1,582、竪穴状遺構6、掘立柱建物跡24、落込み6、道4、溝148、焼成土坑15、土坑458、縄文土坑2、焼成ピット2、ピット4,317、粘土採掘坑2、井戸17、水田跡1、畝跡7、柵列2

番号	遺跡名	整理担当者	整理期間	調査期間	遺跡の内容
1	とみおかし 富岡市 しせきほうとみおかせいしじょう 史跡旧富岡製糸場	市教委 清水 司 水谷貴之	令3.4.3～ 4.3.31	平24.4.1～ 令4.3.31	近現代 西置繭所周囲・旧研究所跡・水溜跡・工女寄宿舎跡・病室跡・候門所跡・煉瓦造排水溝・土管・溝跡・便所15周囲便槽外部・診療所北建物跡・囲炉裏跡・煉瓦組燃焼施設・煉瓦組便槽・コンクリート便槽・乾燥場・繭扱場・レール・軌道跡・廃棄土坑・煙突
2	いちのみやながさか 一ノ宮長坂遺跡	市教委 清水 司 笠原佳真	令3.4.5～ 令4.3.31	令1.5.30～ 令1.10.31	古墳住居6、古代住居54・掘立1・礎石3・基壇1・石敷1
3	いちのみやにしにゆうもり 一ノ宮西丹生森遺跡	市教委 清水 司 笠原佳真	令3.4.5～ 令4.3.31	令2.6.1～ 令3.3.19	古墳住居48、古代住居52、堀立4、井戸4、溝6、土坑135、埋設土器2
4	いちのみやまわ 一ノ宮諏訪遺跡	市教委 清水 司 笠原佳真	令3.4.5～ 令4.3.31	令2.9.23～ 令3.3.19	縄文住居1、古墳住居45、井戸6、溝4、土坑67
1	あんなかし 安中市 にしだいにしだい 西台Ⅰ・Ⅱ遺跡	市教委 鳥居貴庸	令3.4.1～ 令4.3.31	令1.8.1～ 令1.11.30	弥生～古代の竪穴建物跡23・土坑8・溝2
2	あんなかじょう 安中城Ⅳ	市教委 鳥居貴庸	令3.8.23～ 令3.12.28	令3.8.23～ 令3.8.27	中世堀1、近世畑1、近世土坑1
3	かがづか 加賀塚遺跡	市教委 関根史比古	令4.3.1～ 令4.3.29	令3.8.2～ 令4.2.28	縄文竪穴建物1、弥生竪穴建物11、古墳～古代竪穴建物38、溝1、土坑18、ピット6、
1	し みどり市 ひらやま 向山遺跡	市教委 田口佳菜	令3.4.20～ 令4.3.31	令3.4.19	遺構なし
2	たかまつ 高松A遺跡	市教委 田口佳菜	令3.4.27～ 令4.3.31	令3.4.23～ 令3.4.26	遺構なし
3	いなりやま 稲荷山V遺跡	市教委 田口佳菜	令3.5.7～ 令4.3.31	令3.5.6	縄文土坑1
4	こうどほら 神戸原遺跡	市教委 田口佳菜	令3.5.14～ 令4.3.31	令3.5.13	遺構なし
5	かかわ 鹿の川遺跡	市教委 田口佳菜	令3.5.26～ 令4.3.31	令3.5.20～ 令3.5.25	遺構なし
6	たにし 溜西遺跡	市教委 田口佳菜	令3.6.14～ 令4.3.31	令3.5.31～ 令3.6.11	縄文竪穴建物1、土坑11、ピット13
7	かみかんばいぼ 上神梅馬場遺跡	市教委 田口佳菜	令3.7.16～ 令4.3.31	令3.7.6～ 令3.7.15	縄文竪穴建物1、土坑7
8	にしほらなか 西原南遺跡	市教委 田口佳菜	令3.8.6～ 令4.3.31	令3.8.3～ 令3.8.5	縄文ピット3
9	たにし 溜西遺跡	市教委 田口佳菜	令3.11.1～ 令4.3.31	令3.8.18～ 令3.10.29	縄文竪穴建物1、土坑18、ピット12
10	せとがほら 瀬戸ヶ原遺跡	市教委 田口佳菜	令3.10.19～ 令4.3.31	令3.10.18	遺構なし
11	しおきわぼ 塩沢馬場遺跡	市教委 田口佳菜	令4.2.9～ 令4.3.31	令4.2.3～ 令4.2.8	遺構なし
12	いわびく 岩宿Ⅱ遺跡	市教委 田口佳菜	令4.2.28～ 令4.3.31	令4.2.21～ 令4.2.25	遺構なし
1	よしおかまち 吉岡町 なのかやちむがし なのかいち 七白市東・七白市遺跡	技研コンサル(株) 中村岳彦	令3.12.29～ (令4.10.31 予定)	令3.8.1～ (令4.10.31 予定)	古墳住居3、古墳1、畑3、古代住居81、畑1、井戸3、掘立建物1、溝3、土坑120、ピット150、中世竪穴状遺構1、土坑墓1、溝16、他
2	かたがい 片貝遺跡	(株)飯塚組 千葉孝之	令3.12.1～ (令4.5.31 予定)	令3.8.1～ (令4.5.31 予定)	古代住居17、掘立建物8、溝5、土坑墓1、ピット398他
1	しもにたまち 下仁田町 あらかわふうけつさんしほちよぞうしよあと 荒船風穴蚕種貯蔵所跡	下仁田町歴史館館長 秋池 武 町教委 山田誠司	令3.6.26～ 令4.3.1	令3.6.14～ 令3.6.25	大正時代池1

番号	遺跡名	整理担当者	整理期間	調査期間	遺跡の内容
1	中之条町 中之条町 国指定史跡荒船・ 東谷風穴蚕種貯蔵所跡 東谷風穴蚕種貯蔵所跡	町教委 飯島義雄 田村公夫	令3.4.1～ 令4.3.31	平31.4.1～ 令2.3.31	蚕種貯蔵所跡、風穴、建屋
1	長野原町 林中原Ⅰ遺跡Ⅸ	町教委 富田孝彦	平22.3.23～ 令4.3.29	平18.9.19～ 平18.10.25	縄文竪穴建物2、縄文土坑10、縄文配石24
2	林中原Ⅰ遺跡ⅩⅤ	町教委 富田孝彦	平21.1.16～ 令4.3.29	平20.10.27～ 平20.12.5	縄文竪穴建物4、縄文土坑4、縄文配石20、縄文集石3、近世水室1
3	町内遺跡	町教委 高橋人夢	令3.4.1～ 令4.3.21	令3.4.27～ 令3.11.19	試掘確認調査
1	玉村町 高井遺跡	(株)シン技術コンサル 北関東支店 小林一弘	令3.10.29～ 令4.3.24	令2.12.24～ 令3.5.26	古墳前期掘立柱建物跡1・竪穴建物跡1・井戸跡3・土坑68・ピット126・溝98、古代水田

※群馬県埋蔵文化財調査事業団は「Ⅱ事業概要2発掘調査事業概要」参照

3 令和3年度群馬県内発掘調査報告書一覧

番号	報告書名	遺跡名	内容	発行年月日
1	群馬県地域創生部文化財保護課 群馬県内公共開発に伴う令和2年度 県内遺跡発掘調査報告書	県内遺跡	試掘・確認調査	令4.3.31
1	群馬県埋蔵文化財調査事業団 石川原遺跡(3)	同左	縄文-竪穴建物104、掘立柱建物21、水場13、トチ塚1、 低湿性土坑14、自然流路2、列石16、配石墓78、配 石128、集石20、埋設土器26、焼土24、土坑1064、ピッ ト1397、貯蔵穴、土器、土偶、耳飾り、土製品、石 器、石棒、石剣、独狐石、多頭石斧、環状石斧、岩版、 軽石製品、勾玉、丸玉、垂飾、漆付着土器、ベンガ ラ付着石、竪穴建物の柱、木製品、クルミ、トチ	令3.10.20
2	石川原遺跡(4)・前原遺跡	石川原遺跡・前原遺跡	近世-屋敷16棟、屋敷外の建物9、寺院(不動院)	令3.7.30
3	金井下新田遺跡《古墳時代以降編》分 析・論考編	同左	縄文-竪穴建物46、土坑312、土器、石器 弥生-竪穴建物8、木棺礫床墓10、土坑24、土器、 金属製品 古墳-竪穴建物76、掘立柱建物11、平地建物7、囲 い状遺構、祭祀遺構7、土坑43、その他、土師器、 ロクロ成形土師器、須恵器、韓式系土器、鉄器、鏡、 石製模造品、管玉、炭化材、人骨2、馬体3 近世-土坑74、銀貨、陶磁器	令3.7.20
4	前畑K遺跡	同左	縄文-土器、石器 古墳-土器 平安-土器 中世～近世-陶磁器、石製品、鉄滓	令3.7.31
5	吹屋恵久保遺跡	同左	墓-古墳-方形周溝墓1、土坑2遺物包含層-縄文、 古墳	令3.7.23
6	比沙門遺跡	同左	中近世耕地-溝15-中近世陶磁器・土器、石製品、古 代土師器・須恵器、古墳時代埴輪片	令3.7.30
7	関根横田遺跡(前橋市0008遺跡)	前橋市0008遺跡	中世-溝1、平安時代中～後期-水田1 奈良時代～平安時代初期-溝5、土師器、須恵器 縄文～弥生時代-土坑1	令3.10.12
8	高浜天狗原遺跡	同左	縄文-竪穴建物4、土坑2、土器、石器 古墳-竪穴建物2、土師器、石製品 古代-竪穴建物6、土坑13、溝1、ピット44、土師器、 須恵器、鉄製品	令3.11.30
9	前橋市0093遺跡・前橋市0102遺跡	同左	(前橋市0093遺跡)中世-堀1 (前橋市0102遺跡)縄文-土坑2 弥生-土坑1 古墳-掘立柱建物2、土坑1、ピット7 平安-水田、土坑1、盛土遺構1 中世-溝、流路状遺構1、土坑2、盛土遺構1	令3.12.10
10	後賀中割遺跡(T-007遺跡)	同左	縄文-竪穴建物4 弥生-竪穴建物4 古墳-古墳7基、竪穴建物、古墳時代方形周溝墓4 基 古墳時代以降土坑22基、溝10、ピット81	令3.12.17
11	50包蔵地(本郷下海戸B遺跡)	同左	平安-土坑1 中世-竪穴状遺構1、溝1、水田1 不明-溝1、土坑1、ピット3	令4.2.18

番号	報告書名	遺跡名	内容	発行年月日
12	あらい 新井遺跡	同左	縄文-竪穴建物24、竪穴状遺構1、土坑168、焼土集中2、集石1、配石1、石列1 弥生-竪穴建物3、竪穴状遺構1、土坑2、ピット1、方形周溝墓1、円形周溝墓2、古墳3 古代-竪穴建物7、掘立柱建物2、柱穴列5、土坑軍2、土坑13、ピット5、焼土集中6、集石2、畑3 中近世-土坑群2、土坑117、ピット98、焼土集中1、溝4、畑3 天明泥流以降-畑9、石垣1、道1、ヤックラ3、土坑2、復旧坑20、土坑1	令4.3.14
13	かみおおしまおいせ 上大島御伊勢遺跡・ やくし 薬師遺跡・ まんどう 萬行遺跡	同左	(上大島御伊勢遺跡)近世-復旧坑6、火葬墓1、土坑12、溝7 時期不明-石列1、畔状遺構2、近世陶磁器(薬師遺跡)平安-竪穴建物45、水田、溝 中世-畑、掘立柱建物23、火葬土坑4、墓壙17、土坑51 (萬行遺跡)中世-溝7、土坑・ピット6、畑	令4.2.17
14	まつやまつしも 松谷松下2遺跡	同左	中世後期-掘立柱建物2、柵3、堀2、溝1、ピット22 近世前期-墓壙2 近世後期-復旧坑18、畑1 時期不明-土坑38、ピット21	令4.3.14
15	ねごやじよせき 根小屋城跡	同左	縄文-土坑6、狩猟地 古代-土坑5 中世-曲輪、堀、建物7、竪穴状遺構1、柵4、土坑	令4.3.4
16	まんぎさわ 万木沢B遺跡	同左	縄文・弥生-土坑24、土坑24、配石、土器、土製品、石器、石製品 古墳-竪穴建物5、集石-土器、石製品 古代-竪穴建物8、掘立柱建物3、ピット、溝、畑、土器、石製品 中世-土坑、溝、畑	令4.3.10
17	かないしもしんでん 金井下新田遺跡《7・8・9区》	同左	縄文-竪穴建物1、土坑4、ピット3、その他-土器、石器 弥生-土器、石器 古墳-竪穴建物14、平地建物1、掘立柱建物1、祭祀遺構1、土坑11、ピット20、集石1、遺物集中5、畑1、焼土7、道3、人足跡、馬蹄跡、その他-須恵器、土師器、白玉、石製模造品 近世-掘立柱建物1、土坑92、ピット3、溝14、道2、銀貨、鉄滓	令4.3.10
18	しもたかだはくざん 下高田白山遺跡・ しもたかだいなりやつ 下高田稲荷谷Ⅱ遺跡・ むかいほら 向原Ⅳ遺跡	同左	(下高田白山遺跡)弥生-集落/奈良・平安-集落 (下高田稲荷谷Ⅱ遺跡)奈良・平安-集落 (向原Ⅳ遺跡)旧石器/奈良・平安-牧区画溝/近世-畑	令4.3.16
19	からほり 唐堀遺跡(2)縄文時代編	同左	縄文-水場遺構1(貯水場1、作業場1、水路1、廃棄場1、種子ブロック4、灰層ブロック2)、竪穴1、竪穴建物1、土坑92、配石土坑39、配石32、集石29、列石2、埋葬17、遺物集中2、石器集中1、屋外炉1、石囲い1、立石1、落ち込み2、礫群2、溝3、ピット7、立木2、縄文土器、石器、石製品、木製品、堅果類、骨角器、獣骨、焼土片	令4.3.10
20	まえばし 前橋市0891遺跡	同左	古墳・平安-竪穴建物29、竪穴状遺構4、土器、石製品 古墳~中近世-井戸12、溝11、土坑30、ピット50、土器、陶磁器、金属器、石製品	令4.3.14

番号	報告書名	遺跡名	内容	発行年月日
1	前橋市 推定上野国府～令和2年度調査報告～	推定上野国府	古墳～古代竪穴建物22、古代礎石建物1・道路2・溝6、中世掘立柱建物1・竪穴状遺構2・溝6	令4.3.18
2	元総社蒼海遺跡群(133)	同左	古墳～古代竪穴建物12・溝2、古代礎石建物1・掘立柱建物1、中世溝4・竪穴状遺構1・ピット群	令4.3.18
3	元総社蒼海遺跡群(142)	同左	古墳～古代竪穴建物23・溝1・土坑10・井戸1、中～近世土坑8・井戸3・墓3	令4.2.28
4	西部第一落合遺跡群(2)	同左	古墳畠、古墳～古代竪穴建物9・土坑3、中世井戸2・土坑2・ピット9	令3.9.30
5	西部第一落合遺跡群(3)	同左	古代溝5、古代～中世土坑79、中世掘立柱建物4・溝17・井戸6・ピット266	令4.3.25
6	西部第一落合遺跡群(4)	同左	古墳溝1、古代竪穴建物16・竪穴状遺構2・道路1・木棺墓1、中世竪穴状遺構1・溝1・墓2	令4.3.25
7	西善福録遺跡	同左	古代水田、中～近世溝40・土坑11	令3.8.31
8	茂木諏訪東遺跡	同左	古墳～古代竪穴建物2	令4.3.25
9	二之宮八王子古墳	同左	円墳1	令4.3.25
1	高崎市 金古南十三町遺跡	同左	古墳溝6、土坑5、ピット7、畠	令2.9.30
2	柏木沢中沢遺跡	同左	縄文竪穴状遺構1、土坑3	令3.1.31
3	引間青木遺跡3	同左	古代竪穴建物10、土坑31、近世溝27	令3.7.31
4	高関東沖遺跡4	同左	古代水田、中世溝、土坑1	令3.9.30
5	中泉十王堂遺跡4	同左	古代竪穴建物6、溝2、土坑12	令3.10.1
6	市内遺跡	同左	市内確認・試掘調査、工事立会、緊急発掘調査	令4.3.25
7	菅谷遺跡群2	同左	古墳～古代竪穴建物101、古墳～中世溝16、古代井戸3	令4.3.25
8	生原大塚遺跡	同左	古代竪穴建物8、集石遺構、近世畠、土坑5	令4.3.31
1	桐生市 桐生市内遺跡発掘調査報告 —令和元・2年度調査— (桐生市文化財調査報告書第42集)	桃井塚遺跡、梨子木M遺跡、桐生市内遺跡試掘・確認調査	中世竪穴状遺構3、土坑93 古墳～奈良竪穴建物4、溝状遺構1、土坑4 ほか	令4.3.15
1	伊勢崎市 寺回遺跡10	寺回遺跡	近世溝1、近代段切遺構1	令3.5.31
2	下瀬名遺跡15	下瀬名遺跡	古代竪穴建物20、竪穴状遺構1、土坑、井戸、ピット	令3.8.31
3	今井北原遺跡10	今井北原遺跡	古墳竪穴建物7、古代竪穴建物3、縄文土坑4、古墳土坑6、ピット24	令3.10.31
4	令和元年度市内遺跡確認調査報告書	地藏山古墳群外45遺跡	確認調査	令4.2.18
5	伊勢崎城跡3	伊勢崎城跡	中世堀、井戸、墓、竪穴、土坑、ピット、近世城堀跡、溝、井戸、土坑、近代建物跡、井戸、道路跡、カマド	令4.3.4
1	太田市 市内遺跡17	同左	令和2年度の市内遺跡確認調査	令4.3.19
2	東今泉鹿島遺跡 鹿島浦遺跡 推定東山道駅路南ルート	同左	倉庫建設	令3.5.31
3	東今泉鹿島遺跡2次	同左	調整池拡張工事	令3.7.31
4	東今泉鹿島遺跡3次	同左	倉庫建設	令3.10.29
1	沼田市 沼田城跡 令和元年度調査概要報告書	沼田城跡	本丸跡の調査、掘立柱建物跡、溝跡、瓦出土	令3.3.25
1	館林市 館林市内遺跡発掘調査報告書	青柳城跡	溝1、土坑3、井戸1	令4.3.1
2	館林市内遺跡発掘調査報告書	館林城跡・城下町	土坑1、ピット2	令4.3.1
3	館林市内遺跡発掘調査報告書	若宮遺跡	—	令4.3.1
4	館林市内遺跡発掘調査報告書	北近藤第二地点遺跡	—	令4.3.1
5	館林市内遺跡発掘調査報告書	下新田遺跡	土坑1、溝2	令4.3.1

番号	報告書名	遺跡名	内容	発行年月日
1	渋川市 半田薬師遺跡 R 地点	同左	平安竪穴建物 1、土坑 5	令 4 . 3 . 31
2	渋川市内遺跡 15	館野遺跡 高源地東遺跡 有馬条里跡 久保貝道遺跡群 中郷田尻遺跡 関口病院敷地遺跡 吹屋恵久保遺跡 後田遺跡群 東田尻遺跡 吹屋恵久保遺跡 吹屋犬子塚遺跡 金井製鉄遺跡 半田築地前遺跡 半田劍城遺跡 後田東遺跡 4	令和 2 年度市内遺跡範囲確認調査・試掘調査	令 4 . 3 . 25
3	史跡瀧沢石器時代遺跡	同左	縄文晩期竪穴建物 1	令 4 . 3 . 25
4	渋川地区遺跡調査報告 2	川島天神原遺跡 金井古墳 釜井原遺跡 上ノ原遺跡 石原西浦遺跡 西前田遺跡 西前田Ⅱ遺跡 城ノ上遺跡 城ノ上西遺跡 城ノ上遺跡第 2 次調査 八木原堰下遺跡 劍城東遺跡	昭和 56 年度～平成 9 年度調査遺跡の整理報告	令 4 . 3 . 31
1	藤岡市 C70 大林 E 遺跡	大林 E 遺跡	北部環状線街路事業に伴う埋蔵文化財発掘調査	令 4 . 2 . 28
2	C65 大林 E 遺跡	大林 E 遺跡	北部環状線街路事業に伴う埋蔵文化財発掘調査	令 4 . 3 . 25
3	市内遺跡 28		令和 3 年度市内開発に伴う試掘確認調査	令 4 . 3 . 11
4	笹がわえんがん ちく 笹川沿岸地区遺跡群(本郷下郷 A 遺跡、 本郷下郷 B 遺跡、本郷下郷 B 遺跡 C 区、 本郷下郷 B 遺跡 D 区、本郷下郷 B 遺跡 E 区、本郷塚原 A 遺跡、本郷塚原 B 遺跡) 発掘調査報告書	本郷下郷 A 遺跡、本郷下郷 B 遺跡、本郷下郷 B 遺跡 C 区、本郷下郷 B 遺跡 D 区、本郷下郷 B 遺跡 E 区、本郷塚原 A 遺跡、本郷塚原 B 遺跡	県営農業競争力強化農地整備事業 笹川沿岸地区に伴う発掘調査	令 4 . 3 . 22
5	笹がわえんがん ちく 笹川沿岸地区遺跡群(本郷別所遺跡、 本郷花ノ木 A 遺跡、本郷花ノ木 B 遺跡、 本郷花ノ木 C 遺跡、本郷花ノ木 D 遺跡) 発掘調査報告書	本郷別所遺跡、本郷花ノ木 A 遺跡、本郷花ノ木 B 遺跡、本郷花ノ木 C 遺跡、本郷花ノ木 D 遺跡	県営農業競争力強化農地整備事業 笹川沿岸地区に伴う発掘調査	令 4 . 3 . 22
6	笹がわえんがん ちく 笹川沿岸地区遺跡群(本郷大神裏遺跡、 本郷薬師堂遺跡)発掘調査報告書	本郷大神裏遺跡、本郷薬師堂遺跡	県営農業競争力強化農地整備事業 笹川沿岸地区に伴う発掘調査	令 4 . 3 . 22
7	笹がわえんがん ちく 笹川沿岸地区遺跡群 発掘調査報告書	笹川沿岸地区遺跡群	県営農業競争力強化農地整備事業 笹川沿岸地区に伴う発掘調査	令 4 . 3 . 22
8	笹がわえんがん ちく 笹川沿岸地区遺跡群(小林古墳群本郷塚原地区南部)発掘調査報告書	小林古墳群	県営農業競争力強化農地整備事業 笹川沿岸地区に伴う発掘調査	令 4 . 3 . 22

番号	報告書名	遺跡名	内容	発行年月日
1	富岡市 旧葦塚製糸場 城町通り北長屋整備事業に伴う内容確認調査報告書	旧葦塚製糸場	煉瓦遺構、煉瓦床下地砂漆喰、石列、土坑、溝、ピット、埋石等	令4.3.11
1	安中市 西台Ⅰ・Ⅱ遺跡	同左	弥生～古代の竪穴建物跡・土坑・溝	令4.3.22
2	安中城Ⅳ	同左	中世堀、近世畑、近世土坑	令4.3.22
1	みどり市 岩宿Ⅱ遺跡	同左	平成2年度から平成22年度の間に実施された岩宿Ⅱ遺跡の埋蔵文化財発掘調査をまとめた総括報告書	令3.12.20
2	みどり市内遺跡11	西原遺跡第5地点 谷端遺跡第5地点 天神遺跡第3地点 天神遺跡第4地点 天神遺跡第5地点	西原遺跡 古墳竪穴建物2、土坑8 谷端遺跡 遺構なし 天神遺跡第3地点 奈良・平安竪穴建物1 天神遺跡第4地点 奈良・平安竪穴建物1 天神遺跡第5地点 遺構なし	令4.3.1
1	下仁田町 荒船風穴蚕種貯蔵所跡12	荒船風穴蚕種貯蔵所跡	大正期の池の調査・補修、保存整備事業、各種観測結果	令4.3.31
1	中之条町 群馬県吾妻郡中之条町 国指定史跡荒船・東谷風穴蚕種貯蔵所跡 調査報告書4	国指定史跡荒船・東谷風穴蚕種貯蔵所跡	蚕種貯蔵所跡、風穴、建屋部材、蚕種貯蔵箱、種子貯蔵容器、建屋復原建築図	令3.3.25
1	長野原町 林中原Ⅰ遺跡Ⅸ	同左	縄文竪穴建物2、縄文土坑10、縄文配石24	令4.3.29
2	林中原Ⅰ遺跡ⅩⅤ	同左	縄文竪穴建物4、縄文土坑4、縄文配石20、縄文集石3、近世氷室1	令4.3.29
3	町内遺跡21	望光原Ⅱ遺跡	令和2年度埋蔵文化財緊急発掘調査報告書	令4.3.10
4	町内遺跡21	榛木沢遺跡	令和2年度埋蔵文化財緊急発掘調査報告書	令4.3.10
5	町内遺跡21	長畝Ⅱ遺跡Ⅴ	令和2年度埋蔵文化財緊急発掘調査報告書	令4.3.10
6	町内遺跡21	周知の包蔵地外	令和2年度埋蔵文化財緊急発掘調査報告書	令4.3.10

3 令和3年度群馬県内発掘調査現地説明会・関連行事など一覧

番号	遺跡名・行事名	場所	実施年月日	主催・共催	内容	見学者数
1	前橋市 「大室古墳(つか)の語り部」による古墳案内	大室公園・大室古墳群	令3.6.1 ほか16回	前橋市教委	市民ボランティア解説員による大室古墳群案内	615
2	まえばし古墳の教室	文化財保護課庁舎	令4.2.5～ 令4.2.6	前橋市教委	本市古代文化の紹介と鏡チョコレート作り体験	26
3	歩いてめぐる文化財探訪「総社古墳群をめぐる」	総社古墳群	令3.12.5	前橋市教委	市民ボランティア解説員による総社古墳群案内	15
4	歩いてめぐる文化財探訪「大胡城と大胡地区の文化財をめぐる」	大胡城跡周辺	令4.3.13	前橋市教委	文化財指導員による大胡城跡近辺案内	19
5	中世の土の城の歩き方	膳城址、大胡城址	令3.5.23	前橋市教委	膳城址、大胡城址等の近辺案内	28
6	前橋城を歩く	前橋城址	令3.6.13	前橋市教委	前橋城址近辺案内	29
7	上細井中西部遺跡群No.4 現地説明会	前橋市上細井町・青柳町	令3.10.17	前橋市教委	発掘された遺物の展示と解説、発掘現場の見学	73
8	史跡蛇穴山古墳現地説明会	宝塔山古墳・蛇穴山古墳	令4.2.19・20	前橋市教委	調査現場の見学	147
9	新出土文化財展2021	臨江閣1階 西洋間	令3.11.30～ 令3.12.12	前橋市教委	令和2年度発掘調査における出土品の展示	1588
10	前橋・高崎連携事業文化財展(前橋会場)	臨江閣1階 西洋間	令4.1.28～ 令4.2.2	前橋市教委・高崎市教委	東国千年の都『発掘調査最前線―東国文化の中心地を掘ってみた2―』のタイトルで出土品や遺物を展示	730
1	高崎市 上野国分尼寺跡発掘調査展示会	かみつけの里博物館	令3.7.17～ 令3.8.30	高崎市教育委員会	伽藍地想像図、金堂想像図、出土遺物等の展示	4,816
2	下滝遺跡群現地説明会	下滝町	令3.8.12	高崎市教育委員会	古墳～平安時代竪穴建物跡、中世堀等の解説	40
3	柴崎浅間山古墳現地説明会	柴崎町	令3.12.9、 令3.12.12	高崎市教育委員会	柴崎浅間山古墳の解説	222
4	前橋・高崎連携事業文化財展	高崎シティギャラリー	令4.1.15～ 令4.1.23	高崎市教育委員会、前橋市教育委員会	令和3年度テーマ「発掘調査最前線―東国文化の中心地を掘ってみた2―」	634
5	多胡碑周辺遺跡発掘調査展示会	多胡碑記念館	令4.2.5～ 令4.2.20	高崎市教育委員会	古墳時代前期の銅鏡等の展示	1,000
1	伊勢崎市 パネル展―宮柴前遺跡―	市清掃リサイクルセンター21	令3.4.1～ 令4.3.31	市教委	天明3年の浅間山大噴火により埋没した水田、畑、水路、人の足跡等の写真パネルを展示	
2	埋蔵文化財パネル展「伊勢崎市の遺跡・国指定史跡編」	伊勢崎市図書館	令3.10.16～ 令3.11.14	市教委	史跡女堀、史跡十三宝塚遺跡、史跡上野国佐位郡正倉跡のパネルを展示	
3	埋蔵文化財パネル展「伊勢崎市の遺跡・国指定史跡編」	市民サービスセンター宮子	令3.11.22～ 令3.12.19	市教委	史跡女堀、史跡十三宝塚遺跡、史跡上野国佐位郡正倉跡のパネルを展示	
4	埋蔵文化財パネル展「伊勢崎市の遺跡・国指定史跡編」	赤堀歴史民俗資料館	令4.1.8～ 令4.1.30	市教委	史跡女堀、史跡十三宝塚遺跡、史跡上野国佐位郡正倉跡のパネルを展示	152
1	太田市 出前考古学教室	GKA(ぐんま国際アカデミー中等部)	令3.6.10～ 令3.6.11	太田市教委	市内出土遺物の展示	96
2	埋蔵文化財最新情報展	史跡金山城ガイダンス施設	令4.2.11～ 令4.4.10	太田市教委	由良の古代ビトを訪ねて	4573
1	沼田市 沼田城跡発掘調査現地説明会	沼田城跡	令3.11.28	沼田市教育委員会	破城の痕跡、礫敷道、土止石積	130
1	渋川市 夏休み子ども文化財教室	渋川市埋蔵文化財センター	令3.7.26～ 令3.7.31	渋川市教育委員会	勾玉づくり	206

番号	遺跡名・行事名	場所	実施年月日	主催・共催	内容	見学者数
1	藤岡市 夏季企画展「古墳をまもりつたえた人々」	藤岡歴史館	令3.7.22～ 令3.12.26	藤岡市教委	文化財保護課の設置以前に実施された古墳調査の歴史とその成果を紹介する展示	3160
2	春季企画展「ふじおかのくらし むかしの道具」	藤岡歴史館	令4.3.26～ 令4.5.15	藤岡市教委	旧石器時代から昭和までに使われた生活の道具を紹介する展示	2113
1	富岡市 宮崎公園つつじ祭り	宮崎公園	令3.4.16～ 令3.5.15	市教委	宮崎公園内のつつじ見学	1000
2	宮崎公園つつじ祭り プレミアムデー	宮崎公園	令3.4.23	市教委	宮崎公園内のつつじ解説、旧茂木住宅解説、地本物産品及び地元実業高校の花苗販売	700
3	富岡製糸場出土品特別展	富岡製糸場西置繭所多目的ホール	令3.10.29～ 令3.11.21	市教委	富岡製糸場発掘調査出土品・調査写真パネル・説明パネルの展示	24181
4	近代化遺産一斉公開	一ノ宮地内外	令3.11.23	市教委	近代化遺産の公開及び見学	1703
5	富岡市内出土品展	市立美術博物館・福沢一郎記念美術館	令4.1.14～ 令4.1.23	市教委	令和3年度の市内の発掘調査及び整備作業の速報展	445
1	みどり市 第74回企画展『岩宿人のくらしを調べる』	岩宿博物館企画展示室	令3.7.31～ 令3.8.6	みどり市教委 (岩宿博物館)	毎年開催していた『岩宿人のくらしをさぐる』展をベースに、岩宿時代研究や当時のくらしのようすを復元するまでの作業について展示した。	392
2	第75回企画展『相澤忠洋と岩宿時代研究』	岩宿博物館企画展示室	令3.10.9～ 令3.11.28	みどり市教委 (岩宿博物館)・相澤忠洋記念館	令和4年度から実施している相澤資料整理作業の成果を一部公開し、相澤忠洋が辿った全国の岩宿時代研究の足跡を展示した。	3316
1	榛東村 茅野のハラであそぼう春	茅野遺跡	令3.7.17	榛東村耳飾り館、教育委員会事務局生涯学習係	ネイチャービンゴ、屋外遊び	20
2	茅野のハラであそぼう秋	茅野遺跡	令3.11.13	榛東村耳飾り館、教育委員会事務局生涯学習係	ネイチャービンゴ、屋外遊び	9
1	下仁田町 下仁田町自然史館企画展「下仁田から見つかった白い耳飾のなぞ」	下仁田町自然史館 下仁田町歴史館	令3.4.24～ 令3.12.19	主：下仁田町自然史館 共：下仁田町歴史館	下仁田町自然史館「縄文時代はじめの珧状耳飾」 下仁田町歴史館「縄文時代の石材の流通」	下仁田町自然史館：1,043 下仁田町歴史館：1,007
2	下仁田小学校6年生歴史授業	下仁田小学校	令3.6.7	町教委	町内出土の縄文時代遺物を使つての歴史授業	28
1	長野原町 やんば天明泥流ミュージアム学芸員講座	やんば天明泥流ミュージアム	①令3.12.4 ②令3.12.8 ③令4.1.15	町教委(やんば天明泥流ミュージアム)	①「描かれた天明泥流①」 ②「今に残る天明泥流の痕跡」 ③「長野原町と麻づくり一町の暮らしを支えた幻の産業」	66
1	東吾妻町 岩櫃城跡・第4回岩櫃城フォーラム	東吾妻町中央公民館	令4.3.12	町・町教委	岩櫃城跡の調査成果を報告	100
1	玉村町 高井遺跡	高井遺跡	令3.4.11	町教委	古代水田(発掘現場現地説明会)	101
2	埴輪作り教室	玉村町文化センター	令3.7.21、 令3.7.27	町教委(玉村町歴史資料館)	小学生対象作品制作(令3.7.21、令3.7.27)、作品展示(令3.8.17～令3.8.22)	38
3	勾玉作り教室	玉村町文化センター	令3.8.3	町教委(玉村町歴史資料館)	小学生対象勾玉作り教室	65
4	アンギン編み教室	玉村町文化センター	令3.8.18	町教委(玉村町歴史資料館)	小学生対象アンギン編み教室	14
5	玉村ふるさとわくわくスタンプラリー	玉村町歴史資料館	令3.7.3～ 令3.8.29	町教委(玉村町歴史資料館)	玉村町内郷土芸能と歴史資料館・道の駅玉村宿をめぐるスタンプラリー、郷土芸能は新型コロナウイルス感染症によって中止のため、歴史資料館内で押印	—

※群馬県埋蔵文化財調査事業団は「Ⅱ事業概要3普及事業概要」参照

公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団 年報41

令和5(2023)年2月28日 発行

編集・発行/公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団

〒377-8555 渋川市北橘町下箱田784番地2

電話 0279-52-2511(代表)

URL <http://www.gunmaibun.org/>